

平成30年度

主要な施策の成果に関する説明書（一般会計）

朝 霞 市

平成30年度朝霞市一般会計歳入歳出決算を議会の認定に付するに当たり、地方自治法第233条第5項の規定により、主要な施策の成果についての説明書を提出します。

令和元年 8 月 2 9 日  
朝霞市長 富岡 勝則

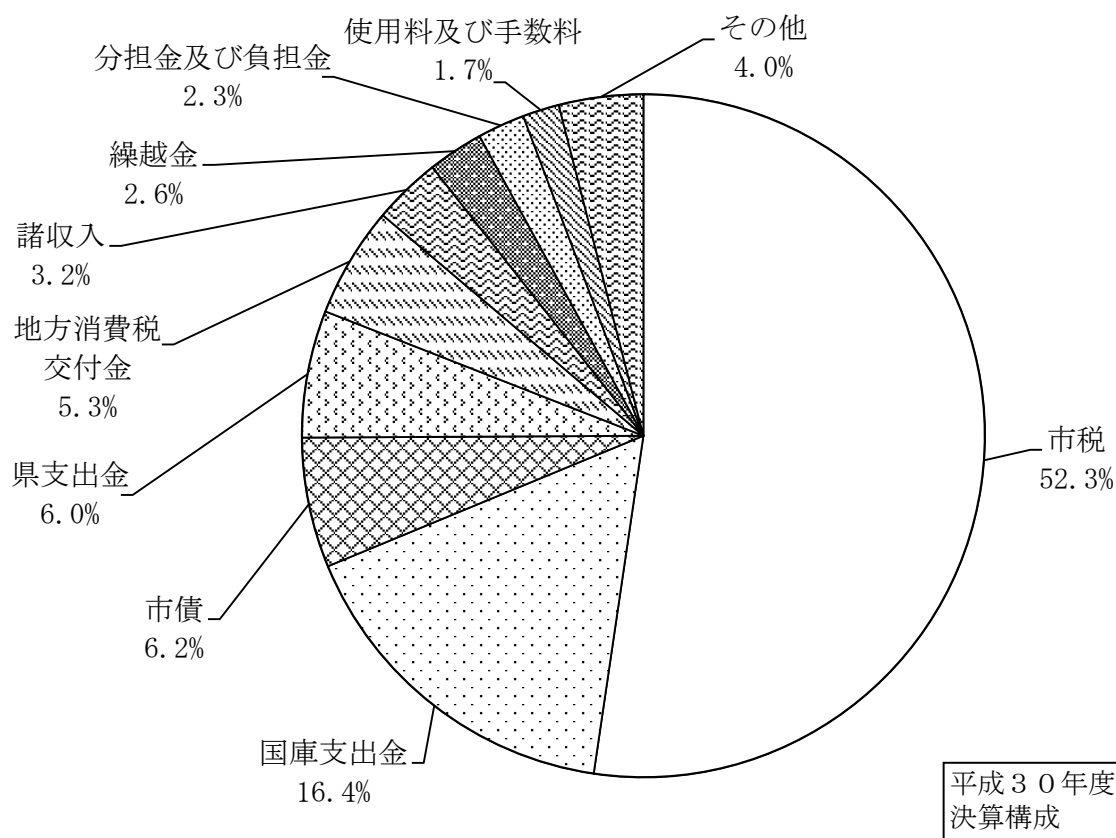
## 目 次

歳入の状況	1 頁
歳出の状況	2 頁
主要事業の説明	
第02款 総務費	4 頁
第03款 民生費	13 頁
第04款 衛生費	26 頁
第05款 労働費	32 頁
第06款 農林水産業費	32 頁
第07款 商工費	33 頁
第08款 土木費	34 頁
第09款 消防費	37 頁
第10款 教育費	38 頁
第12款 諸支出金	47 頁

# 歳入の状況

## 歳入

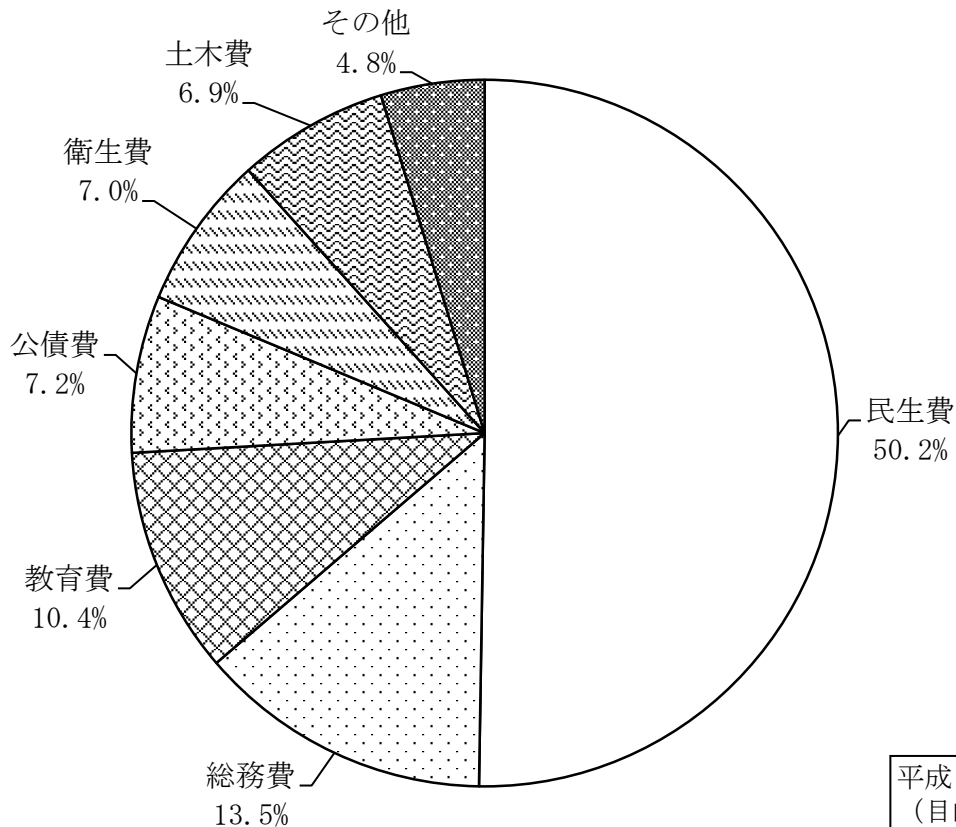
区分	30年度		29年度		増減額	対前年比
	決算額	構成比	決算額	構成比		
市	千円	%	千円	%	千円	%
市税	22,513,237	52.3	22,031,011	53.1	482,226	102.2
市民税	11,182,188	26.0	10,800,136	26.0	382,052	103.5
固定資産税	9,111,348	21.2	9,026,731	21.8	84,617	100.9
軽自動車税	128,264	0.3	123,718	0.3	4,546	103.7
市たばこ税	804,074	1.8	800,359	1.9	3,715	100.5
都市計画税	1,287,363	3.0	1,280,067	3.1	7,296	100.6
地方譲与税	217,545	0.5	215,174	0.5	2,371	101.1
利子割交付金	34,182	0.1	33,775	0.1	407	101.2
配当割交付金	95,210	0.2	116,268	0.3	△ 21,058	81.9
株式等譲渡所得割交付金	87,835	0.2	127,269	0.3	△ 39,434	69.0
地方消費税交付金	2,257,714	5.3	2,009,905	4.8	247,809	112.3
ゴルフ場利用税交付金	12,951	0.0	13,514	0.0	△ 563	95.8
自動車取得税交付金	92,650	0.2	89,353	0.2	3,297	103.7
国有提供施設等所在	121,142	0.3	121,385	0.3	△ 243	99.8
市町村助成交付金	161,086	0.4	132,483	0.3	28,603	121.6
地方特例交付金	291,488	0.7	322,964	0.8	△ 31,476	90.3
普通交付税	123,664	0.3	208,235	0.5	△ 84,571	59.4
特別交付税	167,824	0.4	114,729	0.3	53,095	146.3
交通安全対策特別交付金	13,035	0.0	14,117	0.0	△ 1,082	92.3
分担金及び負担金	964,802	2.3	920,729	2.2	44,073	104.8
使用料及び手数料	745,329	1.7	723,030	1.8	22,299	103.1
国庫支出金	7,070,614	16.4	6,963,704	16.8	106,910	101.5
県支出金	2,589,386	6.0	2,415,281	5.8	174,105	107.2
財産収入	59,611	0.1	48,088	0.1	11,523	124.0
寄附金	63,909	0.2	40,375	0.1	23,534	158.3
繰入金	465,779	1.1	384,144	0.9	81,635	121.3
繰越金	1,134,089	2.6	1,065,725	2.6	68,364	106.4
諸収入	1,385,178	3.2	1,346,615	3.3	38,563	102.9
市債	2,648,341	6.2	2,380,272	5.7	268,069	111.3
合計	43,025,113	100.0	41,515,181	100.0	1,509,932	103.6



# 歳 出 の 状 況

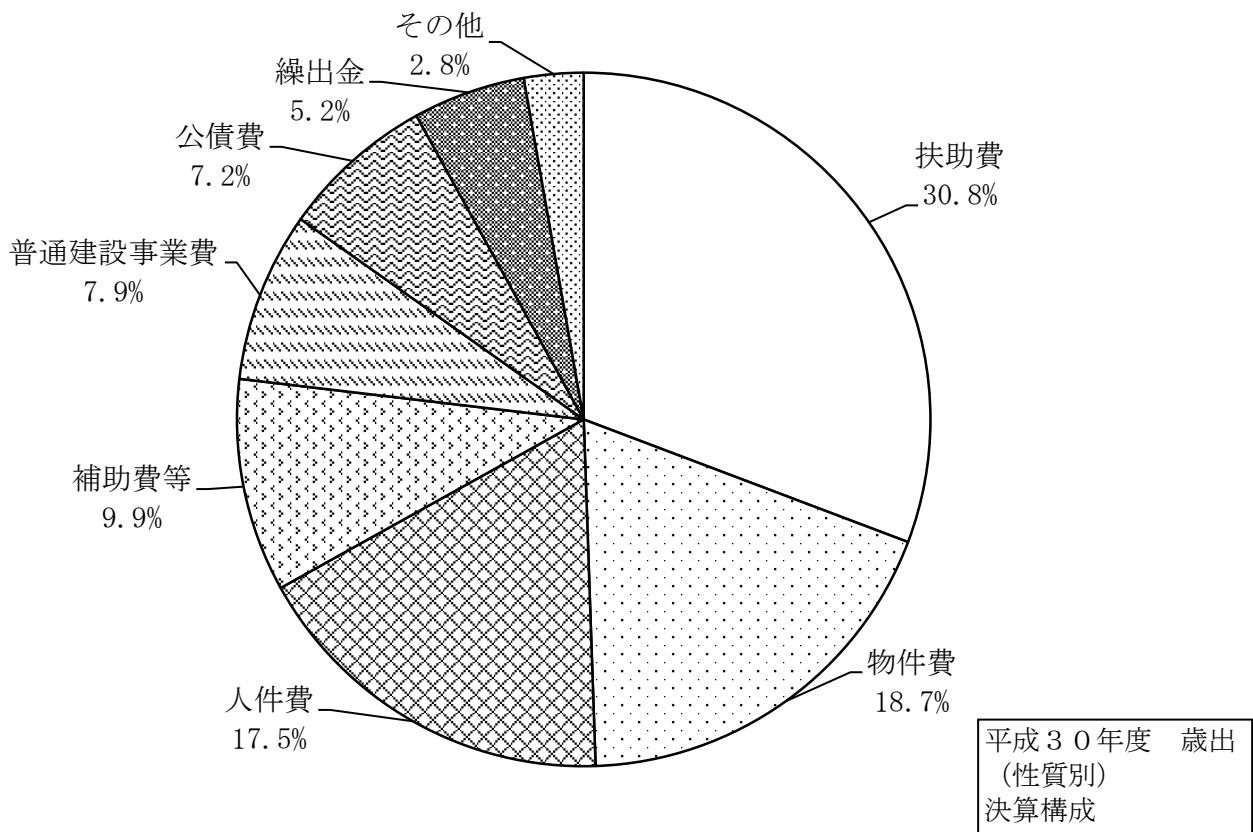
## 歳 出 (目的別)

区 分	30 年 度		29 年 度		増 減 額	対 前 年 比
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比		
議 会 費	千円 274,191	%	千円 280,862	%	千円 △ 6,671	%
総 務 費	5,614,191	13.5	5,507,994	13.6	106,197	101.9
民 生 費	20,948,500	50.2	20,494,668	50.8	453,832	102.2
衛 生 費	2,940,213	7.0	2,720,861	6.7	219,352	108.1
労 働 費	1,368	0.0	1,397	0.0	△ 29	97.9
農 林 水 産 業 費	68,165	0.2	65,387	0.2	2,778	104.2
商 工 費	270,901	0.6	261,610	0.7	9,291	103.6
土 木 費	2,881,007	6.9	2,799,268	6.9	81,739	102.9
消 防 費	1,361,809	3.3	1,460,707	3.6	△ 98,898	93.2
教 育 費	4,328,006	10.4	3,808,949	9.4	519,057	113.6
公 債 費	2,995,554	7.2	2,979,347	7.4	16,207	100.5
諸 支 出 金	40	0.0	42	0.0	△ 2	95.2
合 計	41,683,945	100.0	40,381,092	100.0	1,302,853	103.2



歳出 (性質別)

区 分	30 年 度		29 年 度		増 減 額	対 前 年 比
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比		
人 件 費	千円 7,282,685	% 17.5	千円 7,189,633	% 17.8	千円 93,052	% 101.3
う ち 職 員 給	4,604,818	11.0	4,516,036	11.2	88,782	102.0
扶 助 費	12,818,505	30.8	12,258,492	30.4	560,013	104.6
公 債 費	2,995,554	7.2	2,979,347	7.4	16,207	100.5
物 件 費	7,795,945	18.7	7,712,361	19.1	83,584	101.1
維 持 補 修 費	357,303	0.9	348,801	0.9	8,502	102.4
補 助 費 等	4,145,368	9.9	4,127,148	10.2	18,220	100.4
積 立 金	709,015	1.7	538,078	1.3	170,937	131.8
貸 付 金	87,759	0.2	96,658	0.2	△ 8,899	90.8
繰 出 金	2,185,851	5.2	2,389,629	5.9	△ 203,778	91.5
普通建設事業費	3,305,960	7.9	2,740,945	6.8	565,015	120.6
補助事業費	577,603	1.4	373,612	0.9	203,991	154.6
単独事業費	2,728,357	6.5	2,367,333	5.9	361,024	115.3
合 計	41,683,945	100.0	40,381,092	100.0	1,302,853	103.2



## 主 要 事 業 の 説 明

### 第02款 総務費

#### (1) 職員人材育成事業

職員派遣研修を行ったことで、専門性の高い知識を習得し、職員の能力の向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
職員派遣研修	3,095 千円	彩の国さいたま人づくり広域連合への派遣研修 研修内容 階層別研修(新規採用職員・主査級・課長級 他)、 民間企業派遣研修、講師養成研修等(32講座) 参加者数 171人 他の機関への派遣研修 研修内容 埼玉県実務研修、自治大学校、国土交通大学校、 市町村アカデミー、日本経営協会等(48講座) 参加者数 57人

#### (2) 職員健康管理事業

メンタルヘルス相談室を毎月開催したことで、気軽に相談できる場を提供するとともに、メンタルヘルス不調の予防にもつながり、職員が生き生きと仕事に取り組む職場づくりに寄与することができました。

事業名	事業費	概要
メンタルヘルス相談室	272 千円	対象者 全職員 相談日 毎月第3木曜日(1日3人) 相談者数 36人

#### (3) 男女平等推進事業

第2次朝霞市男女平等推進行動計画実施計画(平成28年度～令和2年度)に基づく推進事業を実施したことで、市民及び職員の男女平等に対する意識醸成を図ることができました。

事業名	事業費	概要
講座開催事業	277 千円	「あさか女と男セミナー」の開催 延べ参加者数 157人 第1回 「ぼくが育休を取る理由 ～男と女のワークライフバランス～」 参加者数 25人 第2回 「脳科学から見える“女(ひと)と男(ひと)” ～相容れないツマゴコロ×オットゴコロ～」 参加者数 42人 第3回 「サラリと「NO」を言おう！ ～自分も相手も心地良いコミュニケーション～」 参加者数 31人 第4回 「全力失敗教室！！ ～親子で脳力解放エクササイズ～」 参加者数 25人 第5回 「もしかしたら、これもDV？ ～気づくところから始めよう～」 参加者数 34人 サマーフェスティバルでのミニ講座 延べ参加者数 87人 開催日 平成30年8月25日・26日(2日間) 開催場所 それいゆぷらざ(女性センター) 1日目 夏休み親子科学教室(2回実施) 2日目 絵本の読み聞かせ・ジェンダークイズ(4回実施)
男女平等推進情報「そよかぜ」の編集事業	103 千円	広報あさかに掲載 年2回(9月・3月) 9月号「ハラスメントについて考える～もしかして、それもハラスメント!？」 3月号「あなたがあなたらしくいられる場所がありますか？」

(4) 男女平等相談事業

女性総合相談を実施し、女性が抱える様々な問題や悩みについて相談できる環境を整えたことで、問題の整理や解決の糸口を一緒に考え見つけることができました。また、DV相談については、多種多様な複雑に絡み合った相談内容に対し、安全を第一に寄り添った相談を行い、相談者の自立支援につなげることができました。

事業名	事業費	概要
女性総合相談事業	530千円	相談日 毎週木曜日(午前10時～午後3時) 相談者数 延べ 42人(相談件数 延べ 78件) 連絡会議 1回
D V 相 談 事 業	1,136千円	専門の相談員による相談 毎週火・土曜日(午前10時～午後4時) 相談者数 延べ 459人(相談件数 延べ 795件) 連絡会議 1回

(5) 情報公開及び個人情報保護事業

情報公開・個人情報保護審議会等を開催したことで、制度の適正な運用が図られ、公正で市民から信頼される開かれた市政の推進に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
情報公開制度及び個人情報保護制度の運用事業	640千円	情報公開・個人情報保護審議会の開催 6回 情報公開・個人情報保護審査会の開催 1回

(6) 文書管理事業

ファイリングシステムで文書を管理したことで、公文書を適切に管理することができました。また、ファイル基準表をCD-ROM化したことで、情報公開時の公文書検索が円滑に行えるようになりました。

事業名	事業費	概要
保存文書等の管理事業	8,520千円	文書保管委託 保管 6,023箱(1か月平均) 入出庫 398箱(1か月平均) 溶解処理委託 46,590kg 文書保存箱の購入 (大)2,100箱 (小)700箱
ファイリングシステムの維持管理事業	1,500千円	維持管理 全課・所・室、小・中学校の維持管理の支援 ファイリング事務説明会、移し替え・引継ぎ説明会の実施 ファイリング用品の購入、ファイリングキャビネットの購入・修繕
CD-ROM入力・検索システム作成事業	1,144千円	CD-ROM化 平成28年度ファイル基準表8,754枚をCD-ROMに入力し、パソコンによる公文書の検索資料として、文書の特定に利用する。

(7) 公有財産管理事業

用途廃止した旧朝霞第四小学校について、建物を解体したことで土地の活用可能性を高めることができました。

事業名	事業費	概要
旧朝霞第四小学校解体工事	433,523千円	建物解体工事を施工(延床面積 8,132.94㎡) 敷地面積 29,726.82㎡

(8) 電算管理事業

インターネットに接続できる公衆無線LANに係る設備を庁舎及び公共施設に設置したことで、行政情報をはじめとする情報収集に活用され、市民の利便性向上が図られるとともに、災害時等における情報伝達手段の複線化を図ることができました。

事業名	事業費	概要
公衆無線LAN運用事業	1,714千円	設置施設 22施設 利用者数 14,083人(1か月平均)

(9) 防災対策事業

災害に備えるため、備蓄食料を整備するとともに、雨量計設置、防災行政無線デジタル化改修などの各種事業を実施したことで、防災対策を推進することができました。

事業名	事業費	概要
災害用備蓄食料の整備	3,178 千円	備蓄食料 13,800食(アルファ米、ビスケット)
雨量計設置事業	375 千円	クリーンセンターに雨量計を設置
防災行政無線デジタル化整備事業	75,169 千円	子局新設1基、更新22基
避難所立看板改修工事	778 千円	避難所看板をピクトグラム及び多言語表記を活用したデザインに改修 市内20箇所実施

(10) 地域防災推進事業

防災講演会を開催したほか、各種補助事業を実施したことで、自主防災意識を醸成し、地域防災力の向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
防災講演会実施事業	70 千円	開催日 平成31年2月2日 テーマ 大地震！その時、大切な人のいのちを守るために今、 あなたが出来ること 参加者数 107人
自主防災活動補助事業	1,685 千円	補助対象 自主防災組織等が行う自主防災活動に係る経費 申請数 25件 補助内容 訓練補助 9団体 資機材整備補助 5団体 防災倉庫設置補助 2団体 備蓄食料整備補助 9団体
消火器設置・詰替補助事業	717 千円	補助対象 まちかど消火器の新設、詰替などの経費 申請数 10件 補助内容 新設 11本 詰替・交換 70本
防災士資格取得支援補助事業	122 千円	補助対象 地域における防災力の向上の担い手となる人材を育成、 確保するため、防災士の資格の取得に要する経費 申請数 2件



(11) 防犯対策推進事業

青色回転灯装備車によるパトロールや、防犯灯のLED化に要する経費に対する補助などを実施したことで、市民の防犯意識の高揚及び安全な生活環境の整備に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
防犯キャンペーンの実施	—	実施回数 24回 実施場所 朝霞・朝霞台・北朝霞駅周辺等 内 容 防犯用品・啓発チラシを配布し、防犯意識の高揚を図る
青色防犯パトロールカー運行業務事業	5,436 千円	車両概要 県警と陸運局の許可を受けた青色回転灯装備車 2台 内 容 小・中学校や公園の周辺、住宅街等のパトロールを実施
防犯活動推進事業補助	200 千円	対 象 防犯活動を行う団体の防犯に関する事業に要する経費 補 助 額 対象経費の4/5(限度額80,000円) 件 数 4件
防犯灯設置工事費補助	716 千円	対 象 町内会等の防犯灯設置工事に要する経費 補 助 額 対象経費の4/5 件 数 16団体 24灯
防犯灯維持管理費補助	8,259 千円	対 象 町内会等が管理する防犯灯の維持に要する経費 補 助 額 1年間に支払った防犯灯の電気料金の4/5 件 数 64団体
防犯カメラ設置工事費補助	102 千円	対 象 町内会等が設置した防犯カメラの機器購入費、賃借料及び設置工事費に要する経費 補 助 額 (購入)補助対象経費の合計額の1/2又は補助対象カメラの台数×20万円の額のいずれか低い額 (賃借)当初の申請年度に係る補助対象経費の合計額の1/2又は補助対象カメラの台数×20万円の額のいずれか低い額 件 数 1団体
防犯灯LED化促進事業費補助事業	8,273 千円	対 象 町内会等の防犯灯LED化に要する経費 補 助 額 対象経費の4/5 補助件数 43団体 301灯

(12) 総合計画推進事業

外部評価委員会を開催し、施策評価の結果を検証するとともに、第5次総合計画の基本構想に掲げる4つの基本コンセプトに沿った所見を提出していただきました。それらの所見を踏まえ、各施策に取り組むことができました。

事業名	事業費	概要
総合計画推進事業	836 千円	外部評価委員会の開催 8回

(13) 行政改革推進事業

行政改革懇談会を開催し、行政改革の推進状況等についていただいた助言を踏まえ、第5次行政改革の成果と検証を取りまとめることができました。また、若手職員による政策研究チームの研究活動として、朝霞市の将来を担う高校生や大学生等と一緒にまちづくりについて考えることができ、青少年の声を生かしたまちづくりに取り組むことができました。

事業名	事業費	概要
行政改革推進事業	308 千円	行政改革懇談会の開催 2回 政策研究チーム成果品「高校生が作ったマップ MADE by 朝西」及びマンガ「あさかとくらす」の印刷

(14) 市民参画推進事業

朝霞のまちについて意見を交換するための市民懇談会をテーマ別に開催したことで、市政への関心を高め、市民参画の機会の充実と機運の醸成につなげることができました。また、外部講師を招いて職員研修会を開催することで、市民参画や市民との協働を担う職員の人材育成につなげることができました。

事業名	事業費	概要
市民参画推進事業	346 千円	市民参画と協働のあり方について考える懇談会 第1回 テーマ 福祉、子育て(参加者46人) 第2回 テーマ 防災、環境、まちづくり(参加者44人) 第3回 テーマ 市民活動、生涯学習(参加者45人) ※ファシリテーターは、前年度に開催した「地域をつくるチームカアップ講座」の受講生で結成された『あさか100とも』に依頼した。 市民参画と協働によるまちづくりのための職員研修 第1回 講義 協働とデザイン(参加者55人) 第2回 ワーク 協働とデザイン(参加者50人) ※講師 株式会社studio-L 西上ありさ氏 審議会等の公募委員候補者の登録 政策企画課と市政情報課が各500通ずつ、併せて1,000通を発送し、 公募委員候補者47名、市政モニター79名を登録した。

(15) 朝霞市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業

まち・ひと・しごと創生総合戦略の平成29年度の取組状況、進捗状況について、総合戦略審議会で効果検証を行い、いただいた意見を踏まえて本事業に位置付ける各施策に取り組むことができました。また、若手職員で構成しているあさかの未来を考える職員ワーキンググループが、若手職員の発想と行動力を生かして市の魅力を発掘する活動に取り組む、市内外に向けて市の魅力を発信することができました。

事業名	事業費	概要
朝霞市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業	168 千円	まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会の開催 2回 あさぐる！～あさかの未来を考える職員ワーキンググループ～の活動 ・北朝霞どんぶり王選手権への出店参加 ・坂戸市職員自主勉強会との交流会 など

(16) オリンピック・パラリンピック事業

オリンピック・パラリンピック2年前イベントのほか、昨年度に引き続き、中学生を対象としたJOCオリンピック教室などを実施したことで、大会に向けた機運醸成や射撃会場市であることの周知と、シティ・プロモーションを推進することができました。また、オリンピック・パラリンピック支援実行委員会の協力により、支援計画を取りまとめることができました。

事業名	事業費	概要
オリンピック・パラリンピック事業	4,823 千円	オリンピック・パラリンピック2年前イベントなどの関連イベント等の実施 30回 朝霞市オリンピック・パラリンピック競技大会支援実行委員会・支援部会の開催 実行委員会 2回、支援部会 8回

(17) シティ・プロモーション事業

ブランドタグラインやキャラクター、地域資源を活用したイベントや情報発信等を行ったことで、市民の郷土愛の醸成や認知度向上に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
シティ・プロモーション事業	4,871 千円	LINEを活用した情報配信 7月開始 配信 59件 市職員や関係団体を対象としたワークショップの開催 7月 2日、12日「クリエイティブ・ライティングと表現論」 7月18日、25日「仮説をつくるマーケティング戦略」 10月16日、24日「別次元の頭になる発想法」 計 6回開催、参加者合計 135人 シティ・セールス朝霞ブランドの周知 広報裏表紙(4～9、12、2月号)掲載 冊子「ぷらり あさかさんぽ」作成 50周年振り返りトークセッションの開催 10月31日開催「CREATIVE CAFÉ IN ASAKA」 参加者合計 130人

(18) 広報事業

市勢要覧を作成(増刷)・配布したことで、転入者等に市政の各種情報をお知らせすることができました。

事業名	事業費	概要
市勢要覧作成事業	535 千円	市勢要覧 3,000部増刷 転入者及び視察や説明会等で配布

(19) 広報あさか発行事業

広報あさかを発行し、全世帯へ配布したことで、市政の各種情報をお知らせすることができました。

事業名	事業費	概要
広報あさか発行事業	37,047 千円	広報あさか 毎月1日発行、全戸配布を実施 印刷部数 約66,600部(1ヶ月平均) 配布部数 約65,400部(1ヶ月平均) 別冊広報あさか 年1回発行(防災特集・6月発行)

(20) 固定資産税等賦課事業

市税の賦課に必要な基礎資料の整備及びシステムの保守・運用を実施したことで、固定資産税等の賦課を適正かつ公平に行うことができました。

事業名	事業費	概要
課税資料作成事業	19,332 千円	航空写真撮影、土地評価、土地家屋現況図経年異動修正、 税務地図情報システム・家屋評価システムに係る保守及び運用、 税務地図データセットアップ、路線価公開用資料作成

(21) 軽自動車税等賦課事業

原動機付自転車標識に朝霞市キャラクター「ぼぼたん」及び彩夏祭シンボルキャラクター「彩夏ちゃん」を取り入れたご当地ナンバーを導入したことで、市民の方々に地域への愛着を深めていただくとともに、朝霞市を広くPRすることができました。

事業名	事業費	概要
ご当地ナンバープレート交付事業	106 千円	ナンバープレート交付枚数 1,034枚 (内訳) ぼぼたんナンバープレート 366枚 彩夏ちゃんナンバープレート 201枚 標準ナンバープレート 467枚

(22) 市税徴収事業

市税の収納事務をコンビニに委託したことで、収納率並びに納税者の利便性向上を図ることができました。また、主に現年度の市税等未納者に対し、早期の電話催告により納付を促したことで、新たな滞納発生の防止に努めました。

事業名	事業費	概要
市税等収納代行事務取扱業務委託	11,345 千円	月額基本手数料(市税) 15,000円 1件当たり収納手数料 56円 受付件数 118,453件 納入金額 2,534,656,457円
		月額基本手数料(国保) 15,000円 1件当たり収納手数料 56円 受付件数 62,701件 納入金額 1,067,100,778円
納税コールセンター事業	10,472 千円	電話発信件数 21,800件(うち接触件数 6,583件) 文書催告件数 6,023件 催告に係る未納額 302,153,633円 うち納付額 168,637,150円

(23) 住民基本台帳管理事業

マイナンバーカードを活用した住民票等のコンビニ交付を実施したことで、市民の利便性を図ることができました。

事業名	事業費	概要
住民票等コンビニ交付事業	12,820 千円	コンビニ交付 住民票 1,950件 印鑑登録証明書 1,413件 課税・所得証明 185件

(24) 市民葬事業

市民が葬儀を行う際、市が委託した葬儀社で市指定の仕様で葬儀を行った場合に、葬儀費用の一部を市が負担したことで、市民の葬儀費用の軽減を図ることができました。

事業名	事業費	概要
市民葬事業	6,593 千円	1件当たりの費用負担額 葬儀を行う場合 20,000円 火葬のみを行う場合 10,000円 利用件数 葬儀 293件 火葬のみ 47件

(25) 自治振興事業

地域の拠点施設となる自治会館等の建設や修繕に係る費用の一部を補助したことで、地域コミュニティの活発な活動に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
町内会等集会所建設費助成事業	563 千円	トイレ改修工事 1件 床張替工事 1件 エアコン設置工事 1件 シャッター修理工事 1件 非常等交換工事 1件

(26) コミュニティ推進事業

朝霞市コミュニティ協議会が主催する市民まつりに補助金を交付したことで、ふるさと意識と地域コミュニティの醸成を図り、地域文化の創出に寄与することができました。また、市民まつりの鳴子踊りに参加する小学校及び中学校に対し、その費用の一部を補助したことで、本市の文化に親しみ、ふるさと意識を醸成し、もって児童及び生徒の健全な育成を図ることができました。

事業名	事業費	概要
市民まつり助成事業	22,900 千円	開催日 平成30年8月3日～8月5日 イベント数 41(鳴子踊り、打上花火 他) 鳴子踊りチーム 98チーム 来場者数 約70万人
鳴子踊り参加促進支援事業	1,700 千円	新規参加校 上限100万円(小学校1校) 継続参加校 上限 10万円(小学校2校・中学校5校)

(27) 市民活動支援ステーション運営事業

市民活動の啓発や参加促進を目的とした事業を実施するとともに、NPO法人の設立や事業に補助金を交付したことで、市民活動の活性化や、活動への参加意識の高揚を図ることができました。

事業名	事業費	概要
市民活動団体支援補助事業	330 千円	市民活動団体支援補助 NPO法人設立補助 1団体 市民活動事業補助 15団体
シニア活動センター事業	—	シニア世代地域デビュー支援セミナー 「健康で豊かに 地域で暮らそうフェスタ」 実施日 平成30年11月4日 内容 地域デビューに関する講義(鷺巣 敏行 氏) 地域活動体験者による発表(NPO法人3団体) 地域活動の体験(NPO法人等の市民活動団体6団体) 参加者数 延べ178人
市民活動啓発事業	—	市民活動パネル展(6回実施) 第1回 開催日 平成30年 5月 9日 ~ 5月22日 場 所 内間木公民館 1階ロビー 第2回 開催日 平成30年 5月23日 ~ 6月 5日 場 所 市役所 1階ロビー 第3回 開催日 平成30年12月12日 ~ 12月27日 場 所 図書館本館 1階 第4回 開催日 平成31年 1月18日 ~ 2月 5日 場 所 中央公民館 1階ロビー 第5回 開催日 平成31年 2月 7日 ~ 2月20日 場 所 産業文化センター 2階ロビー 第6回 開催日 平成31年 2月22日 ~ 3月 6日 場 所 市役所 1階ロビー あさか市民活動まつり(協働・パネル展開催) 開催日 平成31年 1月19日 場 所 中央公民館 集会室

(28) 多文化共生推進事業

通訳・翻訳、外国文化を紹介できる人を募集し、活動してもらうことで、市に居住する外国人の生活支援と、多文化共生の推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
多文化推進サポーター制度の実施	18 千円	通訳サポーター登録者(10か国語) 延べ138人 翻訳サポーター登録者(11か国語) 延べ139人 文化交流サポーター登録者(27か国・地域) 延べ 82人 通訳件数及び人数 1件 1人 翻訳件数及び人数 8件 7人 文化交流件数及び人数 7件 5人

(29) 市民相談事業

弁護士による法律相談を実施したことで、市民生活における様々な法律的問題や悩みの解決について支援することができました。

事業名	事業費	概要
法律相談事業	4,040 千円	相談日 毎週 水・金曜日 相談件数 648件

(30) 消費生活相談事業

消費生活に関わる相談、苦情に対して助言やあっせんを行ったことで、消費者被害の未然防止や被害の救済を図ることができました。

事業名	事業費	概要
消費生活相談事業	6,730 千円	相談日 毎週月～金曜日 相談件数 799件

(31) 消費生活啓発事業

消費者教室、通信講座などを実施したことで、消費者被害の未然防止や消費生活における基礎的な知識の習得について支援することができました。

事業名	事業費	概要
啓発品の制作	190 千円	カレンダー 2,000部
消費者教室	41 千円	消費者教室 2回 参加者数 53人
中学校での消費者教室	—	朝霞第一中学校の2年生を対象に、家庭科の授業で消費生活相談員と家庭科の教師が連携し、授業を実施した。
消費生活共同通信講座（くらしを読むゼミナール）	297 千円	テキストの配布 平成30年8月～11月 受講者数 344件
消費生活パネル展	—	第1回 開催日 平成30年 4月24日～5月8日 場 所 内間木公民館 1階ロビー 第2回 開催日 平成30年 5月8日～5月22日 場 所 朝霞市役所 1階ロビー 第3回 開催日 平成30年12月12日～12月27日 場 所 図書館本館 1階 第4回 開催日 平成31年 1月18日～2月5日 場 所 中央公民館 1階ロビー 第5回 開催日 平成31年 2月7日～2月20日 場 所 朝霞市役所 1階ロビー 第6回 開催日 平成31年 2月22日～3月6日 場 所 産業文化センター 2階ロビー
悪質電話被害対策機器貸与事業	881 千円	通話録音装置貸与件数 34件

(32) 市民会館施設耐震化事業

平成30年6月末に市民会館の耐震補強工事が完了しました。

事業名	事業費	概要
市民会館耐震化事業	489,283 千円	市民会館耐震補強等工事(平成29年6月27日～平成30年5月31日) ・本館（会議棟）のブレース工法による耐震補強工事 ・ホール吊り天井脱落防止対策工事

(33) 朝霞駅前出張所窓口事業

旅券(パスポート)の申請受付・交付事務を実施したことで、市民の利便性向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
旅券（パスポート）の申請受付・交付事業	75,061 千円	申請 月～金曜日(午前9時～午後4時30分) 交付 日～金曜日(午前9時～午後4時30分、木曜日は午後7時30分まで) 申請件数 5,364件

### 第03款 民生費

#### (1) 民生委員児童委員活動事業

民生委員児童委員の活動を支援したことで、地域福祉の推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
民生委員児童委員活動事業	22,967 千円	民生委員活動費交付金 153人(平成31年3月末時点) 民生委員児童委員協議会活動費 地区民生委員児童委員協議会活動費 6地区 民生委員児童委員協議会活動旅費

#### (2) 社会福祉増進事業

市内民間団体に補助金を交付したことで、地域における健康づくりや生きがいづくりなど、保健福祉活動の振興を図ることができました。

事業名	事業費	概要
地域保健福祉活動振興事業	1,700 千円	交付団体数 20団体

#### (3) 福祉相談事業

生活困窮者自立支援相談や住居確保給付金の支給を行ったことで、自立の促進を支援することができました。また、中学生・高校生の子どもがいる生活困窮世帯等で、子どもとその保護者を対象に、学習、進学、子育ての相談などの学習支援事業を行ったことで、高校進学や居場所づくりなどの支援をすることができました。(ひとり親家庭支援事業の生活困窮者等学習支援事業と共同で実施しています。)

事業名	事業費	概要
生活困窮者自立相談支援事業	4,907 千円	【生活困窮者自立支援相談】 相談件数 480件 【住居確保給付金】 支給者数 5人 支給月数 延べ10か月
生活困窮者等学習支援事業	1,327 千円	利用者数 23人(中学生14人、高校生8人、中学卒業未進学1人) 学習教室 46回(毎週水曜日 午後6時～午後8時、東朝霞公民館) 家庭訪問・面談 延べ 135回

#### (4) 朝霞地区福祉会負担事業

みつばすみれ学園(児童発達支援センター)、すずらん(障害福祉サービス生活介護事業所)の施設運営に要する経費を、施設を利用する朝霞市、志木市、和光市で負担したことで、適切な運営を行うことができました。

事業名	事業費	概要
朝霞地区福祉会負担金	16,236 千円	みつばすみれ学園 朝霞市在住の通所者数 延べ 3,203人 相談支援センター 朝霞市在住の登録者数 88人 すずらん 朝霞市在住の通所者数 延べ 3,857人

#### (5) 障害者プラン・障害福祉計画推進事業

障害者プラン推進委員会及び障害者自立支援協議会を開催し、障害福祉施策の推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
障害者プラン・障害福祉計画推進事業	655 千円	障害者プラン推進委員会の開催 3回 障害者自立支援協議会の開催 5回(内専門部会2回)

#### (6) 障害者スポーツ・レクリエーション事業

スポーツ・レクリエーションの集い及びふれあいスポーツ大会を開催し多くの人の交流が図られたほか、全国ろうあ者体育大会の運営費を補助したことで、大会運営に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
障害者スポーツ・レクリエーション事業	492 千円	スポーツ・レクリエーションの集いの参加者数 91人 ふれあいスポーツ大会の参加者数 261人

(7) 障害者医療・手当給付事業

重度の心身障害のある人に対し各種保険制度による一部負担金の支給を行ったことで、医療費の負担軽減が図られるとともに、在宅で重度の心身障害のある人に対し手当等を支給したことで、経済的な支援をすることができました。

事業名	事業費	概要
育成医療費負担事業	3,057 千円	受給者証交付者数 25人 支給件数 延べ 96件
重度心身障害者医療費支給事業	219,129 千円	受給者証交付者数 2,070人 支給件数 延べ 50,907件
精神障害者通院医療費助成事業	7,805 千円	受給者証交付者数 597人 支給件数 延べ 1,310件
難病患者見舞金支給事業	14,800 千円	支給者数 740人
在宅重度心身障害者手当支給事業	178,600 千円	支給件数 延べ 22,325件

(8) 障害福祉助成事業

障害のある人が自立した生活を営むことができるよう支援をしたことで、障害福祉サービスの向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
身体障害者等診断書料助成事業	1,196 千円	支給者数 259人
福祉タクシー利用料金助成事業	7,434 千円	交付者数 638人 利用券利用枚数 8,517枚
心身障害者自動車燃料費助成事業	13,550 千円	支給者数 937人
心身障害者バス・鉄道共通カード助成事業	11,887 千円	交付者数 846人

(9) 障害者生活支援事業

障害者総合支援法で規定する障害福祉サービスの利用に係る自立支援給付の事業を実施したことで、障害のある人が自立した生活を営むことができるよう寄与することができました。

事業名	事業費	概要
障害者緊急通報システム事業	497 千円	設置件数 35件
障害者配食サービス事業	263 千円	利用者数 7人 利用食数 延べ 1,316食
障害児(者)緊急時短期入所事業	1,800 千円	利用者数 1人
介護給付・訓練等給付事業	1,732,237 千円	主な障害福祉サービス <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活介護 利用者数 延べ 1,856人</li> <li>・居宅介護 利用者数 延べ 1,500人</li> <li>・施設入所支援 利用者数 延べ 981人</li> <li>・就労継続支援B型 利用者数 延べ 1,701人</li> <li>・短期入所 利用者数 延べ 338人</li> <li>・児童発達支援 利用者数 延べ 1,488人</li> <li>・放課後等デイサービス 利用者数 延べ 1,864人</li> </ul>
日常生活用具給付事業	19,231 千円	給付件数 延べ 1,669件



(10) 障害者施設等運営支援事業

障害福祉サービスを提供したことや各施設に対して補助金を支給したことで、障害のある人が円滑な日常生活を送り、社会との交流促進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
障害福祉サービス	260,807 千円	対象施設 2施設 はあとびあ、障害者ふれあいセンター 朝霞市在住の利用者数 延べ 24,534人 指定管理者 社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会
障害者相談支援	39,894 千円	対象施設 2施設 はあとびあ、障害者ふれあいセンター 朝霞市在住の登録者数 787人 指定管理者 社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会
障害者就労支援	23,469 千円	対象施設 はあとびあ 朝霞市在住の利用者数 延べ 2,292人 登録者数 54人 就職者数 47人 指定管理者 社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会
地域活動支援センター事業	44,506 千円	対象施設 4施設 つばさ工房、れすと、ぱれっと、オリーブ 朝霞市在住の利用者数 延べ 2,625人
生活ホーム補助事業	4,635 千円	対象施設 朝霞青年寮 朝霞市在住の利用者数 延べ 60人

(11) 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画推進事業

平成29年度に策定した第7期高齢者福祉計画・介護保険事業計画について進行管理を行いました。

事業名	事業費	概要
高齢者福祉計画及び介護保険事業計画推進事業	1,794 千円	委員数 17人 会議の開催 4回

(12) 介護保険利用者負担軽減対策費補助事業

介護保険サービスの費用負担軽減対策を実施したことで、利用者の負担軽減を図ることができました。

事業名	事業費	概要
介護保険利用者負担軽減対策費補助	84,404 千円	対象者 介護保険利用者負担段階 第1段階～第3段階の人 利用件数 延べ 19,317件

(13) 自立生活支援事業

在宅福祉サービスを提供したことで、高齢者が在宅で自立した生活を営むことに寄与することができました。

事業名	事業費	概要
生活支援員派遣事業	1,174 千円	対象者 要介護認定非該当者、要支援・要介護者 利用者数 15人
寝具類乾燥車派遣事業	1,089 千円	対象者 ねたきりなどで、介護者がいない住民税非課税の高齢者 利用者数 38人 派遣回数 378回
移送サービス事業	11,301 千円	対象者 移送用車両を利用しなければ移送困難な要介護者 登録者数 329人
高齢者補聴器購入費補助事業	260 千円	対象者 日常生活に支障があり、医師により補聴器の使用が必要と認められた世帯非課税高齢者(聴覚障害による手帳を所持していない人) 支給者数 13人
ねたきり老人等手当支給事業	11,640 千円	対象者 ねたきりや重度の認知症高齢者 支給者数 117人 支給月数 延べ 1,164月
入浴助成事業	327 千円	対象者 ひとり暮らし又は高齢者世帯で、自宅に入浴設備の無い高齢者 利用者数 25人 利用回数 延べ 693回
高齢者バス・鉄道共通カード給付事業	31,032 千円	対象者 年度内において70歳以上の高齢者 交付内容 70歳到達者は3,000円分のバス・鉄道共通カードを交付 継続者(前年度交付者)には2,000円分を振り込み カード交付者数 1,496人 継続者数 12,588人

(14) 家族介護支援事業

要介護高齢者やその家族を援助したことで、経済的・精神的な負担等の軽減を図ることができました。

事業名	事業費	概要
紙おむつ支給事業	8,649 千円	対象者 ねたきりで住民税非課税の高齢者 利用者数 235人 利用回数 延べ 1,931回

(15) 安心見守り支援事業

ひとり暮らし等高齢者の安否確認などを行ったことで、住み慣れた自宅で安心して生活を送るための支援をすることができました。

事業名	事業費	概要
高齢者緊急通報システム貸与事業	3,987 千円	対象者 ひとり暮らし又は高齢者世帯などで、慢性的な疾患を有する世帯 利用者数 161人
高齢者安心見守り通報システム事業	5,357 千円	対象者 日常生活に不安を有する高齢者世帯 利用者数 327人
配食サービス事業	11,217 千円	対象者 自ら食事の支度をすることが困難なひとり暮らし又は高齢者世帯 利用者数 362人 利用食数 延べ 56,083食
乳酸飲料配付事業	164 千円	対象者 高齢者サービス及び介護サービスを利用していない75歳以上のひとり暮らし又は高齢者世帯 利用者数 39人 利用本数 延べ 3,805本

(16) 生きがい活動支援事業

老人クラブ育成事業等を実施したことで、高齢者の社会参加を促進することができました。

事業名	事業費	概要
老人クラブ育成事業	1,744 千円	60歳以上の高齢者30人以上で構成する老人クラブに補助金を交付 該当クラブ数 25クラブ 該当者数 1,025人
生きがい活動支援 通所事業	4,960 千円	一定の要件を満たしたボランティア団体などが、要援護高齢者の通所 事業を行う場合の事業費の一部を補助 事業箇所数 3か所

(17) 住宅支援事業

家具転倒防止器具等設置費補助事業を実施したことで、住み慣れた自宅で安心して生活を送ることに寄与することができました。

事業名	事業費	概要
家具転倒防止器具等 設置費補助事業	30 千円	対象者 65歳以上の人のみで構成されている高齢者世帯と障害のある 人のみで構成されている世帯又は障害のある人と高齢者のみ で構成されている世帯 利用世帯数 3世帯 補助金額 10,000円(1世帯当たり)

(18) 敬老事業

敬老祝金給付事業等を実施したことで、長寿を祝福し住民福祉の向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
敬老祝金給付事業	17,398 千円	対象者 77歳、88歳、99歳、100歳 対象者数 1,672人
長寿を祝う会	2,031 千円	対象者 77歳、80歳、88歳、90歳、99歳、100歳 対象者数 2,910人 1部 記念式典 小学生による合唱・高校生によるチアダンス 2部 演芸 おぼん こぼんによる漫才 当日参加者 77歳 232人 80歳 163人 88歳 58人 90歳 30人 99歳 5人 100歳 1人
長寿の祝状	141 千円	対象者 市内在住の90歳以上の高齢者 対象者数 1,209人 長寿を祝う内容の手紙の発送

(19) 老人福祉センター管理運営事業

老人福祉センターの管理運営を指定管理により実施したことで、市内に居住する高齢者が健康で明るい生活を営むことに寄与することができました。

事業名	事業費	概要
老人福祉センター運営事業	42,119 千円	浜崎老人福祉センター利用状況 開所日 293日 個人利用者 50,305人 団体利用人数 2,649人 溝沼老人福祉センター利用状況 開所日 292日 個人利用者 63,839人 団体利用人数 2,457人

(20) 特別養護老人ホーム管理運営事業

特別養護老人ホームの運営を指定管理により実施したことで、要支援・要介護高齢者に介護保険法に規定するサービスを提供することができました。また、施設整備等を実施したことで、施設利用者の安全で快適な生活に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
特別養護老人ホーム 朝光苑運営事業	49,214 千円	特別養護老人ホーム(定員75人) 対象者 要介護者 入所者数 延べ 24,791人 ショートステイ(14床) 対象者 要支援・要介護者 利用者数 延べ 4,018人 デイサービス(定員25人) 対象者 要支援・要介護者 利用者数 延べ 6,388人 開所日数 299日 居宅介護支援事業者 対象者 要支援・要介護者 利用者数 延べ 820人
朝光苑施設改修工事	7,962 千円	朝光苑新館空調改修工事 新館2階及び3階の空調機8台の入替工事
朝光苑備品購入	2,647 千円	冷蔵庫・スチームコンベクションオープン・清拭車の購入

(21) 児童相談事業

保健師、助産師、保育士、ホームヘルパー等の支援員が家庭訪問し、養育に関する指導及び助言をしたことで、児童の健全な養育環境の確保を図ることができました。また、家庭児童相談員が、子育て中の保護者や子ども自身、地域の方々から、様々な問題や心配ごとについて相談を受けたことで、相談者の問題の解決や軽減に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
養育支援訪問事業	141 千円	利用者数 2人 利用日数 19日(ヘルパー19日)
家庭児童相談員事業	3,869 千円	相談日数 243日 相談件数 719件

(22) こども医療費支給事業

子どもに対する医療費の一部を助成したことで、子育て世帯への経済的支援とともに、子どもの保健の向上と福祉の増進に寄与することができました。

事業名	事業費	概要							
		対象者		入院		通院			
		年齢	登録数(人)	支給件数(件)	入院分(件)	通院分(件)	支給額(千円)	入院分(千円)	通院分(千円)
こども医療費支給事業	582,598 千円	対象者		入院：0歳～18歳年度末		通院：0歳～中学3年生			
		0歳児	1,320	25,097	656	24,441	56,695	18,707	37,988
		1歳児	1,266	31,830	200	31,630	49,156	6,863	42,293
		2歳児	1,372	27,944	78	27,866	38,193	2,763	35,430
		3歳児	1,296	27,116	52	27,064	35,706	1,882	33,824
		4歳児	1,349	26,374	47	26,327	36,119	2,029	34,090
		5歳児	1,239	24,068	46	24,022	34,238	1,767	32,471
		6歳児	1,274	23,583	38	23,545	37,945	1,709	36,236
		7歳児	1,227	20,414	37	20,377	39,734	2,144	37,590
		8歳児	1,188	17,608	27	17,581	33,810	1,250	32,560
		9歳児	1,127	16,818	33	16,785	33,178	1,607	31,571
		10歳児	1,186	16,380	13	16,367	32,427	817	31,610
		11歳児	1,186	14,786	20	14,766	29,449	759	28,690
		12歳児	1,171	12,858	22	12,836	28,003	1,319	26,684
		13歳児	1,075	12,499	33	12,466	27,436	1,589	25,847
		14歳児	1,159	11,775	25	11,750	25,828	977	24,851
		15歳児	1,072	5,765	19	5,746	13,351	813	12,538
		16歳児	1,113	30	30	0	1,306	1,306	0
		17歳児	1,111	25	25	0	1,296	1,296	0
18歳児	1,024	12	12	0	308	308	0		
合計		22,755	314,982	1,413	313,569	554,178	49,905	504,273	

(23) ひとり親家庭支援事業

ひとり親家庭等に対して医療費の一部を助成したことで、経済的な支援とともに、ひとり親家庭等の保健の向上と福祉の増進に寄与することができました。また、小学校に入学を予定している父子家庭の父及び母子家庭の母に入学準備に必要な経費の一部を支給したことで、ひとり親家庭等の生活の安定を自立を支援し、ひとり親家庭等の福祉の増進に寄与することができました。さらに、中学生・高校生の子どもがいる生活困窮世帯等で、子どもとその保護者を対象に、学習、進学、子育ての相談などの学習支援事業を行ったことで、高校進学や居場所づくりなどの支援をすることができました。(福祉相談事業の生活困窮者等学習支援事業と共同で実施しています。)

事業名	事業費	概要
ひとり親家庭支援事業	55,462 千円	<p><b>【ひとり親家庭等医療】</b>            対象者 医療保険に加入している母子、父子、養育者家庭の18歳になった年度内までの児童とその母、父、養育者            対象者数 1,580人(内訳 児童 943人、父母等 637人)            支給件数 19,533件(内訳 児童 9,914件、父母等 9,619件)</p> <p><b>【ひとり親家庭児童就学支度金】</b>            支給要件 ・小学校に入学を予定している父子家庭の父及び母子家庭の母            ・市町村民税が非課税世帯            ・生活保護受給中でないこと</p> <p>支給額 8,000円(児童1人当たり)            支給者数 13人(父子家庭 0人、母子家庭 13人)</p>

(24) 児童館管理運営事業

子どもの居場所づくり、健全育成の場として、各種事業を実施したことで、子どもが安全に遊べる機会を提供することができました。また、放課後児童クラブの入所が保留となった小学4年生から6年生までの児童を対象として、下校後にランドセルを背負ったまま直接児童館に行き遊べる、放課後の安心・安全な居場所づくりの支援をすることができました。

事業名	事業費	概要
児童館管理運営事業	219,345 千円	<b>【きたはら児童館】</b> 工作事業45回、幼児事業281回、児童事業323回、 幼児・児童事業19回、交流事業5回、季節事業28回、 大事業(春・夏・クリスマス会)3回、大会2回、館外事業4回、 合同事業14回、ボランティア事業2回
		<b>【はまさき児童館】</b> 工作事業16回、幼児事業107回、児童事業206回、 幼児・児童事業306回、交流事業8回、季節事業23回、 大事業(春・夏・クリスマス会)3回、調理事業4回、合同事業13回、 ボランティア事業11回
		<b>【みぞぬま児童館】</b> 工作事業40回、幼児事業264回、児童事業309回、 幼児・児童事業486回、交流事業27回、季節事業23回、 大事業(春・夏・クリスマス会)3回、調理事業2回、館外事業2回、 合同事業14回、ボランティア事業12回
		<b>【ねぎしだい児童館】</b> 工作事業70回、幼児事業268回、児童事業467回、 幼児・児童事業42回、交流事業2回、季節事業30回、 大事業(春・夏・クリスマス会)3回、大会6回、調理事業6回、 館外事業6回、合同事業14回、ボランティア事業1回
		<b>【ひざおり児童館】</b> 工作事業26回、幼児事業223回、児童事業208回、 幼児・児童事業14回、交流事業2回、季節事業66回、 大事業(春・夏・クリスマス会)4回、大会3回、調理事業8回、 館外事業2回、合同事業13回
児童館ランドセル来館事業	—	利用施設 市内児童館 利用日 小学校登校日の月曜日から金曜日 (児童館休館日・小学校の長期休業日を除く) 申込人数 15人

(25) 児童館建設事業

本町2丁目に、本町・栄町地域を対象とする市内6館目の児童館を建設するため、平成30年7月から児童館建設工事に着手しています。

事業名	事業費	概要
児童館建設事業	155,790 千円	履行期間 平成30年6月29日～令和元年8月30日 建設場所 朝霞市本町2丁目3番地内 敷地面積 366.96㎡ 建物構造 鉄筋コンクリート造 建物規模 地上4階・地下1階建 建築面積 240.55㎡ 延床面積 966.55㎡ 竣 工 令和元年度(令和元年10月開館予定)

(26) 保育園運営事業

公設保育園11園のうち9園を市の直営、2園を民間事業者への委託で運営を行いました。保育に関する取組として、病気等により家庭での保育が一時的に困難な場合、児童を預かる一時的保育事業を行いました。また、公設保育園に在園している障害のある児童に、安全で健やかに生活できるよう心理相談員等による巡回相談を実施したほか、災害情報や不審者情報などを保護者にメールで配信するサービスを開始するなど、良好な保育サービスを提供することができました。

事業名	事業費	概要			
		管理運営	保育園名	定員	入園者数 (平成30年4月時点)
保育園運営事業	862,062 千円	公設公営	浜崎保育園	70人	71人
			東朝霞保育園	81人	88人
			溝沼保育園	150人	156人
			本町保育園	90人	94人
			根岸台保育園	90人	90人
			北朝霞保育園	121人	114人
			栄町保育園	77人	86人
			泉水保育園	74人	78人
			さくら保育園	100人	110人
		公設民営	宮戸保育園	103人	101人
			仲町保育園	100人	99人
合計			1,056人	1,087人	
運営委託先 宮戸保育園 株式会社ベネッセスタイルケア 仲町保育園 株式会社こどもの森					
一時的保育事業	—	実施園 東朝霞保育園、さくら保育園 対象者 家庭での保育が困難な満1歳以上で小学校入学前の児童 ・非定型保育サービス 内 容 月64時間未満の保護者の仕事、職業訓練、就学などで、断続的に家庭での保育が困難な場合 利用者数 延べ 1,125人 ・緊急保育サービス 内 容 保護者の病気、出産、災害、冠婚葬祭などにより、緊急・一時的に家庭での保育が困難な場合 利用者数 延べ 496人 ・リフレッシュサービス 内 容 保護者の育児疲れ解消等の私的な理由その他の事由により、一時的に保育が必要となる場合 利用者数 延べ 281人			
育成保育事業	—	実施園 公設保育園 11園、民設保育園 14園 対象児童数 公設保育園 44人、民設保育園 25人			
公営保育園メール配信サービス事業	279 千円	実施園 公営保育園 9園 登録児童数 1,167人			

(27) 子育て支援センター運営事業

子育てに対する相談・指導や子どもの遊び場・イベントなどの情報提供を行うほか、子育てサークルの支援などを実施したことで、親の不安が解消し、安心した子育てができるように寄与することができました。

事業名	事業費	概要
子育て支援センター事業	11,425 千円	実施場所 さくら子育て支援センター、きたはら子育て支援センター 来所者数 保護者 13,534人 児童 15,563人 相談者数 142人 電話相談件数 46件

(28) 子ども・子育て支援事業

保育必要量の認定区分、定員等に応じて、施設運営に必要な費用を交付したことで、良好な保育サービスを提供することができました。また、民間保育園等補助金の一つとして、保育士処遇改善事業補助金（保育士一人当たり月額10,000円を支給する補助金）を創設し、平成30年度は保育園など45施設に対して、292人分、35,040,000円を支給したことで、保育士等の処遇改善に寄与することができました。

事業名	事業費	概要			
		管理運営	保育園名	定員	入園者数 (平成30年4月時点)
子ども・子育て 支援事業	3,375,419千円	民設民営	大山保育園	60人	66人
			朝霞しらこぼと保育園	50人	59人
			滝の根保育園	150人	137人
			あさかたんぼぼ保育園	60人	65人
			さわらび保育園	40人	44人
			朝霞どろんこ保育園	90人	93人
			ゆりの木保育園	45人	52人
			太陽と大地の保育園	60人	62人
			朝霞ゆりかご保育園	48人	66人
			いずみばし保育園	60人	67人
			ひまわり保育園	60人	91人
			朝霞ひだまりの森保育園	50人	43人
			第二あさかたんぼぼ保育園	90人	86人
			三原どろんこ保育園	90人	90人
			あさしがおかアンジュ保育園	60人	70人
			仲町どろんこ保育園	90人	107人
			メリー★ポピンズKids朝霞ルーム	50人	48人
			メリー★ポピンズ朝霞台ルーム	32人	33人
			メリー★ポピンズKids北朝霞ルーム	62人	60人
			駅前おれんじベビー保育園	20人	23人
			仲町エンゼル保育室	40人	39人
			白百合園	66人	59人
			朝霞にじいろ保育園	53人	47人
			つくし保育園	90人	73人
			北原保育園	60人	49人
			おれんじゆめ保育園	60人	49人
あさかだいアンジュ保育園	69人	46人			
メリー★ポピンズ北朝霞ルーム	39人	24人			
元気キッズ第二岡園	75人	37人			
合計		1,819人	1,785人		

(29) 民間社会福祉施設整備補助事業

平成30年度の待機児童等の状況を受けて、保育の見込み量の見直しを図り、認可保育園を2園新設したことで、定員を188人増加することができました。このうち1園については、補助金を活用し整備を行いました。

事業名	事業費	概要	
民間社会福祉施設 整備補助事業	23,999千円	民設民営	かえで保育園 敷地面積 205.38㎡ 構造 鉄骨造 3階建て 定員 69人 住所 朝霞市東弁財3-19-7



(30) 給食食材放射性物質測定事業

放射性物質測定を実施したことで、児童に安全・安心な保育園給食を提供することができました。

事業名	事業費	概要
給食食材放射性物質測定事業	3,264 千円	実施保育園数 32園 放射性物質の検出なし

(31) ファミリーサポートセンター運営事業

育児の援助を受けたい人と育児の援助ができる人が会員登録し、センターのアドバイザーが希望に合った会員を紹介するサポート業務を行ったことで、地域の子育ての支え合いを図ることができました。

事業名	事業費	概要
ファミリーサポートセンター運営事業	4,748 千円	会員数 ファミリー会員 1,206人 サポート会員 167人 両方会員 92人 合計 1,465人 活動回数 延べ 3,628回

(32) 家庭保育室支援事業

市内に住所を有し、朝霞市指定家庭保育室に入室している0歳児(生後8週間以上)から2歳児までの保護者に対して補助金を支給したことで、認可保育園保護者との負担の格差是正を図ることができました。また、施設に対しても補助金を交付したことで、施設の円滑な運営が行われ、良好な保育サービスが提供できました。

事業名	事業費	概要			
		施設名	入園者数 (平成30年 4月時点)	家庭保育室補助金 (円)	保護者負担軽減費 補助金(円)
家庭保育室支援事業	45,734 千円	三原学園	22人	8,250,290	9,478,000
		メリーボピンズ朝霞北口	7人	18,638,600	2,772,000
		たちばな保育園(H31.3開所)	0人	865,702	0
		市外施設	4人	1,024,000	1,464,000
		合計	33人	28,778,592	13,714,000

(33) 子ども・子育て支援事業計画推進事業

朝霞市子ども・子育て会議における意見等を踏まえ、子ども・子育て支援施策を総合的かつ計画的に推進することができました。また、第二期朝霞市子ども・子育て支援計画策定に向けて、子どもの生活実態調査を行いました。

事業名	事業費	概要
子ども・子育て支援事業計画推進事業	4,066 千円	朝霞市子ども・子育て会議 委員数 24人 開催回数 5回

(34) 放課後児童クラブ運営事業

公設の放課後児童クラブの管理・運営を社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会に指定管理し、放課後等に保護者の就労等により家庭が常時留守となっている児童へ必要な保育を行ったことで、児童の健全な育成を図ることができました。また、平成30年4月に放課後児童クラブを開所する民間事業者には運営費を、平成31年4月に開所する民間事業者には整備費を補助することで、児童の受入れ枠を拡大することができました。

事業名	事業費	概要		
放課後児童クラブ運営事業	455,549 千円	クラブ名	定員	入所児童数 (平成30年4月時点)
		膝折放課後児童クラブ	130人	109人
		岡放課後児童クラブ	122人	119人
		浜崎放課後児童クラブ	148人	146人
		幸町放課後児童クラブ	98人	120人
		泉水放課後児童クラブ	125人	162人
		本町放課後児童クラブ	115人	106人
		朝志ヶ丘放課後児童クラブ	150人	158人
		栄町放課後児童クラブ	135人	170人
		根岸台放課後児童クラブ	80人	66人
		溝沼放課後児童クラブ	140人	137人
		合計	1,243人	1,293人
		指定管理者 社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会		
放課後児童クラブ運営費補助事業	61,928 千円	クラブ名	定員	入所児童数 (平成30年4月時点)
		本町アンジュクラブ	40人	40人
		たまみずきっず栄町	40人	11人
		あさかだいアンジュ	40人	40人
		さつき放課後児童クラブ	40人	23人
		キッズクラブさいか本町	30人	26人
合計	190人	140人		
放課後児童クラブ整備費補助事業	15,200 千円	ぞうさん放課後児童クラブ		
		構造 鉄骨造陸屋根3階建 (1階部分)		
		面積 73.65㎡		
		定員 40人		
		住所 朝霞市西弁財1-3-6 1F		
		キッズクラブさいか本町あおぞら・つばさ		
		構造 鉄骨造陸屋根3階建 (1階部分)		
		面積 147.1㎡		
		定員 80人		
		住所 朝霞市本町3-25-3		

(35) 障害児放課後児童クラブ管理運営事業

障害児放課後児童クラブの運営をNPO法人なかよしねつとに委託し、放課後や長期休業中の遊びや生活の場を提供したことで、児童の成長・発達を促すことができました。

事業名	事業費	概要	
障害児放課後児童クラブ管理運営事業	35,148 千円	対象者 市内の小・中学校及び県内の特別支援学校などに通学する障害児	入所者数 10人

(36) 私立幼稚園就園等助成事業

市内に住所を有し、私立幼稚園に在園している園児の入園料及び保育料を対象経費として補助したことで、保護者の経済的負担を軽減し私立幼稚園の教育振興を図ることができました。市内の私立幼稚園8園に対して補助金交付事務に係る経費の補助を行い、市内私立幼稚園8園の連合組織である東上地区私立幼稚園協会朝霞支部が行う職員等の研修の経費にも補助を行うことで、幼児教育の充実に資することができました。預かり保育を実施する私立幼稚園に対し、私立幼稚園預かり保育事業補助金を交付することで、私立幼稚園における預かり保育の推進を図りました。

事業名	事業費	概要			
		(平成30年5月時点)	定員	在園児数	朝霞市在住園児数
私立幼稚園就園等助成事業	253,164 千円	朝霞幼稚園	315人	238人	156人
		菩提樹の森幼稚園	350人	273人	233人
		さいか幼稚園	240人	221人	192人
		あさか台幼稚園	360人	406人	342人
		根岸幼稚園	210人	199人	174人
		朝霞花の木幼稚園	400人	262人	236人
		朝霞なかよし幼稚園	280人	290人	281人
		朝霞たちばな幼稚園	385人	423人	314人
		市内幼稚園合計	2,540人	2,312人	1,928人
		市外幼稚園(23園)			282人
		合計	2,540人	2,312人	2,210人
私立幼稚園預かり保育事業	9,772 千円	対象施設 朝霞たちばな幼稚園 助成内容 延長保育分及び長期休暇加算			

(37) 生活保護事業

資産や能力等すべてを活用してもなお生活に困窮する人に対し、困窮の程度に応じて必要な保護を行ったことで、健康で文化的な最低限度の生活を保障し、その自立を助長することができました。

事業名	事業費	概要			
		【扶助別内訳】			
生活保護事業	3,505,619 千円	保護世帯数 1,459世帯 保護人員数 1,853人			
		生活費	1,045,634,624円	生業費	6,357,330円
		住宅費	725,657,354円	葬祭費	6,154,152円
		教育費	8,879,058円	就労自立給付金	792,152円
		介護費	87,899,892円	進学準備給付金	400,000円
		医療費	1,620,751,656円	施設事務費	2,955,290円
		出産費	137,179円	合計	3,505,618,687円

(38) 後期高齢者医療健康診査事業

人間ドック検診や健康診査事業を実施したことで、後期高齢者の健康管理の向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
人間ドック検診実施事業	19,271 千円	対象者 後期高齢者医療制度の被保険者 内容 朝霞地区の医療機関で人間ドックを実施 受診者数 576人
健康診査実施事業	56,484 千円	対象者 後期高齢者医療制度の被保険者 内容 広域連合との委託契約に基づき、朝霞地区の医療機関で健康診査を実施 受診者数 4,744人
人間ドック検診費補助金交付事業	1,122 千円	対象者 後期高齢者医療制度の被保険者 内容 朝霞地区以外の医療機関で人間ドックを受診した場合に補助金を交付 交付者数 33人

## 第04款 衛生費

### (1) 地域医療確保事業

埼玉県及び志木・和光・新座の3市とともに、日本大学に救命医確保を前提とした寄附講座を設置し、国立病院機構埼玉病院に救命救急専門医の派遣を行うことで、救命救急医療体制を強化することができました。また、不妊検査や特定不妊治療を行った夫婦に対しての助成に加え、不育症検査に対しての助成を実施したことで、子どもを望む夫婦の負担軽減を図り、少子化対策に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
朝霞地区救命救急医療寄附講座支援事業	2,748千円	埼玉県負担金 10,000,000円 朝霞地区四市負担金 10,000,000円(均等割額50%、人口割額50%) 朝霞市負担分 2,747,850円
早期不妊検査費・不育症検査費・早期不妊治療助成事業	4,632千円	早期不妊検査助成費補助金 73件 不育症検査助成費補助金 9件 早期不妊治療助成費補助金 30件

### (2) あさか健康プラン21推進事業

あさか健康プラン21を推進したことで、市民一人ひとりが前向きに元気で生活することに寄与することができました。

事業名	事業費	概要
あさか健康プラン21推進事業	3,193千円	あさか健康プラン21講演会 参加者数 71人 健康まつり 参加者数 769人 健康マイレージ 参加者数 1,431人 黒目川健康ウォークラリー 参加人数 116人

### (3) 育み支援バーチャルセンター事業

発達障害を含む発達につまずきのある子どもたちの早期発見、早期支援ととぎれない総合的な支援を図る育み支援バーチャルセンター事業を実施したことで、多くの発達障害児者の地域生活支援に寄与することができました。

事業名	事業費	事業内容等	実施者数	対象者
育み支援バーチャルセンター事業	8,116千円	巡回相談(保育園)	260人	保育園児、保育士
		巡回相談(幼稚園)	94人	幼稚園児、幼稚園教諭
		巡回相談(小・中学校)	42人	小・中学生 小・中学校教諭
		巡回相談報告会	137人	保育士、幼稚園教諭
		発達相談	175人	発達が気になる児童及び保護者
		親子グループ指導等	362人	

### (4) 妊婦一般健康診査等事業

妊婦一般健康診査を行ったことで、多くの妊婦の異常の早期発見と、適切な治療や保健指導が実施され、安心な出産に寄与することができました。

事業名	事業費	事業内容等	受診者数	対象者
妊婦一般健康診査事業	122,285千円	一般健康診査14回 (問診及び診察、血圧・体重測定、尿化学検査、血液検査・血液型、梅毒血清反応検査、貧血・超音波)	延べ 15,142人	妊婦
		風疹ウイルス抗体検査	1,285人	
		B型肝炎抗原検査	1,285人	
		C型肝炎抗体検査	1,286人	
		子宮頸がん検診	1,213人	
		HIV抗体検査	1,282人	
		HTLV-Ⅰ	1,283人	
		クラミジア	1,283人	

(5) 乳幼児健康診査事業

乳幼児の健全な発育発達を図るため、乳幼児健康診査を行ったことで、疾病の早期発見及び育児支援に寄与することができました。

事業名	事業費	事業内容等	受診者数	対象者
乳幼児健康診査事業	19,605 千円	4か月児健康診査	1,361人	4か月児
		10か月児健康診査	1,312人	10か月児
		1歳6か月児健康診査	1,317人	1歳6か月児
		3歳児健康診査	1,326人	3歳児

(6) 母子訪問指導事業

育児上保健指導が必要と認める人に対して、保健師・助産師等による訪問指導を行ったことで、健康の保持増進を図ることができました。

事業名	事業費	事業内容等	実施件数	対象者
母子訪問指導事業	8,066 千円	新生児等訪問指導	1,047件	おおよそ生後1・2か月児とその産婦
		乳児家庭全戸訪問指導	169件	生後4か月児とその親
		乳幼児訪問指導	450件	乳幼児とその親
		未熟児訪問指導	6件	養育医療受給児とその親
		健診未受診児訪問指導	118件	健診未受診児

(7) 未熟児養育医療給付事業

入院を必要とする未熟児の医療費について、自己負担分を公費負担したことで、扶養義務者の負担軽減を図ることができました。

事業名	事業費	概要
未熟児養育医療給付事業	14,236 千円	対象者 次のいずれかに該当する乳児(1歳未満) ①出生時の体重が2,000g以下 ②生活力が弱く、医師が入院養育を必要と認めた場合 給付件数 115件(給付実人数 44人)

(8) 妊娠・出産包括支援事業

全ての妊婦へ保健師等の専門職が面接を行い、必要に応じて支援プランを作成したことで、継続した支援の実施につながり、課題を解消することができました。また、退院直後の母子の心身のケアや育児サポート等を行うことで、不安の軽減を図ることができました。

事業名	事業費	事業内容等	実施件数	対象者
妊娠・出産包括支援事業	7,553 千円	来所者	1,534件	妊産婦
		訪問	0件	
		支援プラン作成	176件	
		産後ケア	22件	退院後から生後4か月未満児と母親

(9) 予防接種事業

各種予防接種を実施したことで、感染症の感染及び発症予防、症状の軽減化を図ることができました。

事業名	事業費	種類	実施者数	対象者	
各種予防接種事業	415,221 千円	個別接種	B型肝炎	4,027人	生後2か月～1歳に至るまで
			ヒブ	5,422人	生後2か月～5歳に至るまで
			小児用肺炎球菌	5,420人	生後2か月～5歳に至るまで
			四種混合	5,463人	生後3か月～7歳6か月に至るまで
			不活化ポリオ	24人	生後3か月～7歳6か月に至るまで
			BCG	1,342人	1歳に至るまで
			麻しん風しん混合(第1期)	1,315人	1歳～2歳に至るまで
			麻しん風しん混合(第2期)	1,251人	平成24年4月2日～平成25年4月1日生
			麻しん	0人	1歳～2歳に至るまで、又は平成24年4月2日～平成25年4月1日生
			風しん	0人	
			水痘	2,581人	1歳～3歳に至るまで
			日本脳炎(第1期)	4,082人	生後6か月～7歳6か月に至るまで ※特例対象者は20歳未満
			日本脳炎(第2期)	2,112人	9歳～13歳未満 ※特例対象者は20歳未満
			二種混合(第2期)	962人	11歳～13歳未満
			ヒトパピローマウイルス	14人	小学6年生～高校1年生相当
高齢者インフルエンザ	11,249人	65歳以上等			
高齢者肺炎球菌	2,804人	65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳等			

(10) 健康危機対策事業

庁内対策委員会を開催するとともに、市民への啓発活動、必要衛生用品の準備等を行ったことで、感染症(新型インフルエンザ等)や熱中症などの発生・予防及び感染の拡大を防止するための対策を図ることができました。

事業名	事業費	概要
健康危機対策事業	393 千円	庁内対策委員会の開催 市民への感染症等に関する情報提供等の啓発活動 クールオアシスの設置や市民への熱中症に関する情報提供等の啓発活動 感染症対策用衛生用品の準備 災害時医療救護マネジメントセンター備品の整備

(11) 歯科保健事業

幼児及び成人に対して歯の健康診査、フッ化物塗布、保健指導、健康教育を実施したことで、虫歯予防や歯周病予防に寄与することができました。

事業名	事業費	事業内容等	受診者数	対象者
歯科保健事業	3,090 千円	成人歯科健康診査	123人	16歳以上の市民
		親子歯科健康診査	394人	5歳児とその保護者
		フッ化物塗布	638人	3歳児健康診査受診者

(12) 精神保健事業

精神障害者及びその家族に対し、相談や訪問指導等を行うことで、家族の病状理解につながるとともに、医療受診などを促し、適切に関係機関へつなげることができました。また、ゲートキーパー研修を実施したことで、更なる「こころの健康」への意識を高めるきっかけづくりになりました。

事業名	事業費	事業内容等	参加者数	対象者
精神保健事業	789千円	精神保健相談事業 (電話・面接等)	延べ 184人	精神障害者等
		訪問指導	延べ 22人	
		自殺対策事業 (ゲートキーパー研修)	延べ 73人	庁内職員等
		自殺対策事業 (パンフレット配布)	—	市民等 3,500枚配布
		自殺対策事業 (こころの体温計)	—	市民等アクセス件数 16,399件

(13) がん検診事業

がん検診を実施したことで、がんの予防及び早期発見並びに早期治療に寄与することができました。また、乳がんグローブを配布したことで、自己検診の普及啓発を行うことができました。

事業名	事業費	がん検診の種類	受診者数	対象者
がん検診事業	204,342千円	胃がん	5,858人	30歳以上
		子宮がん(頸部)	4,186人	20歳以上の女性
		子宮がん(体部)	412人	
		乳がん	4,279人 (乳がんグローブ 配布数4,072枚)	30歳以上の女性
		大腸がん	9,991人	30歳以上
		肺がん	10,345人	
		肺がん(喀痰)	367人	
		前立腺がん	3,656人	55歳以上の男性

(14) 成人健康診査事業

健康診査で、内臓脂肪症候群(メタボリックシンドローム)の該当者・予備軍を抽出して保健指導を実施したことで、生活習慣を改善するための機会を提供することができました。

事業名	事業費	検査項目等	受診者数	対象者
成人健康診査事業	5,117千円	成人健康診査(集団健診)	345人	30歳から39歳
		健康診査(個別健診)	272人	40歳以上の 生活保護受給者
		保健指導	6人	受診者のうち 保健指導該当者

(15) 骨粗しょう症予防事業

骨粗しょう症の予防検診・教室を実施し、早期発見とその予防法について、啓発活動を実施したことで、生活習慣を見直す機会を提供することができました。

事業名	事業費	検査項目等	受診者数	対象者
骨粗しょう症予防事業	1,785千円	骨密度測定	1,166人	40、45、50、55、60、65、 70歳女性 健康まつりにおいては 16歳以上の人

(16) 保健センター施設耐震化事業

平成30年12月に保健センター耐震改修等工事が完了しました。

事業名	事業費	概要
保健センター施設耐震化事業	183,764 千円	耐震改修等工事を完了（平成30年6月29日～12月28日） 耐震改修、エレベーターの設置、屋上及び外壁の改修、トイレ改修、事務室の改修等

(17) 健康増進センター管理運営事業

健康増進センターの管理運営を行ったことで、市民の健康の維持・増進及び体力づくりを図ることができました。

事業名	事業費	概要
健康増進センター管理運営事業	173,029 千円	開所日数 331日 入場人数 286,581人(1日平均 866人) 利用内訳 プール 160,145人 リフレッシュルーム 29,106人 トレーニングルーム 97,330人 指定管理者 株式会社明治スポーツプラザ

(18) 健康増進センター施設改修事業

健康増進センターの施設設備の改修を行ったことで、施設の老朽化対策を図ることができました。

事業名	事業費	概要
健康増進センター施設改修事業	7,830 千円	プール・浴槽ろ過装置ろ材交換工事 空調機(PAC-1)交換工事

(19) 環境美化事業

市民の協力のもと、一斉清掃活動を実施したことで、きれいなまちづくりへの意識の高揚を図りました。

事業名	事業費	概要
きれいなまちづくり運動事業	4,468 千円	実施日 (春) 平成30年5月27日 (秋) 平成30年10月28日 参加団体数 (春) 76団体 (秋) 84団体 ごみの量 (春) 31.24t (秋) 24.7t 配布物 軍手 3,244ダース(春、秋分) ゴミ袋 42,209枚(春、秋分)

(20) 鳥獣・害虫管理事業

飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費の補助を実施したことで、繁殖抑制効果により、公衆衛生の悪化の緩和に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費補助金事業	650 千円	補助額 上限5,000円(1頭当たり) 補助頭数 131頭

(21) 地球温暖化対策推進事業

市役所駐車場内に設置している電気自動車用急速充電設備の維持・管理のため、保守点検を実施したことにより、地球温暖化の防止及び自動車の排気ガスによる大気汚染の低減を図ることができました。

事業名	事業費	概要
電気自動車普及啓発事業	103 千円	充電設備保守点検委託 定期点検 年1回



(22) 再生可能エネルギー普及推進事業

環境に配慮した創エネ・省エネ設備の設置費用を一部補助したことで、再生可能エネルギーの利用及び温室効果ガスの排出制御、雨水の有効活用等の普及促進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
創エネ・省エネ設備設置費補助事業	5,000 千円	住宅用太陽光発電システム 補助額 1kW当たり 35,000円 上限(個人 100,000円 管理組合 500,000円) 補助件数 37件 家庭用燃料電池 補助額 定額 50,000円 補助件数 0件 定置用リチウムイオン蓄電池 補助額 定額 100,000円 補助件数 15件 雨水貯留槽 補助額 設置費用の1/2 上限(個人 20,000円 管理組合 100,000円) 補助件数 1件

(23) ごみ減量・リサイクル推進補助事業

資源物を回収する団体に地域リサイクル活動推進補助金を交付したことで、ごみの減量化及び再資源化の推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
ごみ減量・リサイクル推進補助事業	12,797 千円	登録団体数 170団体(平成31年3月末現在) 補助額 8円/kg 回収実績 紙類 1,433,867kg 布類 112,030kg 金属類 53,685kg

(24) 一般廃棄物処理基本計画策定事業

第5次朝霞市一般廃棄物処理基本計画の中間見直しを行い、現行計画の評価や検証のほか、ごみ排出量の推計値やごみ減量化・資源化の目標値、施策の見直しを行うことができました。

事業名	事業費	概要
一般廃棄物処理基本計画策定事業	2,495 千円	第5次朝霞市一般廃棄物処理基本計画冊子 300部 第5次朝霞市一般廃棄物処理基本計画概要版 リーフレット 1,300部 第5次朝霞市一般廃棄物処理基本計画の中間見直し

(25) 可燃ごみ処理事業

クリーンセンターで発生する焼却灰等の放射性物質を測定したことで、市民の放射性物質汚染に対する不安を解消することができました。

事業名	事業費	概要
焼却灰等放射性物質測定事業	459 千円	ごみ焼却処理施設で発生する焼却灰・飛灰の放射性物質測定(毎月1回) 不燃物の放射性物質測定(年1回)

(26) 資源ごみ処理事業

ごみの減量化及び資源化を目的としてごみの分別収集に努めたことで、資源ごみのリサイクル推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
資源ごみ収集運搬事業	197,392 千円	収集回数 週1回 収集品目 プラスチック、びん、かん、ペットボトル、紙パック ダンボール、新聞、雑誌・雑がみ、布類 収集量 6,844,920kg

(27) リサイクル家具類販売事業

家庭において不用になった家具類の再生利用を促進し、資源循環型社会の構築に向けた思想を市民に広く啓発したことで、ごみの減量化及び再資源化を積極的に推進することができました。

事業名	事業費	概要
リサイクル家具類収集 展示販売事業	5,537 千円	家具収集 156件(304点) 家具持込 97件(153点) 家具販売 公開抽選会 12回 展示数 498点 販売数 397点 購入申込数 延べ 1,314件

第05款 労働費

(1) 内職相談事業

家庭外で働くことが困難な市民で内職を希望する人に対し、内職に関する相談及び内職あっせんを行うため、内職相談を実施したことで、9人に内職をあっせんすることができました。

事業名	事業費	概要
内職相談事業	711 千円	相談日 毎週火・金曜日 相談件数 153件(うち求職相談 151件、うち求人相談 2件)

第06款 農林水産業費

(1) 市民農園事業

農地を借り上げ、市民農園として整備及び管理したことで、都市化の進む中で緑地として潤いのある環境づくりに資するとともに、市民が野菜等を栽培する場が提供でき、農業に対する理解を深めることができました。

事業名	事業費	概要
市民農園事業	5,789 千円	農園管理 8か所 594区画 既存農園整備工事 4,602㎡ 211区画

(2) 農業祭事業

農業祭を開催し、生産者間での農産物の品評をしたことで、農業技術や農産物の品質の改善が図られるとともに、農業者間や消費者との交流を通して農業への理解を深めることができました。

事業名	事業費	概要
農業祭事業	912 千円	内容 農産物品評会、短根人参品質改善増収共進会、表彰式典 農業情報の展示、都市間交流、農業団体模擬店等 来場者数 約6,500人

(3) 農業振興支援事業

農業生産高の中心的位置を占める短根人参・ほうれん草の出荷箱を購入した農業者に対して補助金を交付したことで、地場野菜の振興を図ることができました。

事業名	事業費	概要
地場野菜振興事業	1,926 千円	補助対象 短根人参・ほうれん草の出荷箱 補助率 購入価格の1/4以内 補助件数 118件

## 第07款 商 工 費

### (1) 商工総務事務事業

ふるさと納税の運用について、返礼品を充実したことで、ふるさと納税の寄附額を大幅に増収することができました。また、市への企業誘致を図るため、旧朝霞第四小学校跡地を誘致場所とし、利活用を推進しました。

事業名	事業費	概要
ふるさと納税事業	35,689千円	寄附件数 985件 寄附額 62,631,000円
旧朝霞第四小学校跡地利活用事業	6,296千円	旧朝霞第四小学校跡地利活用支援業務委託

### (2) 産業振興基本計画策定事業

産業施策を計画的かつ効率的に推進していくため、10年間の計画期間とする産業振興基本計画を策定しました。

事業名	事業費	概要
産業振興基本計画策定事業	5,181千円	市民説明会の開催、パブリックコメントの実施 策定委員会開催数 4回

### (3) 中小企業融資支援事業

市内中小企業者に対し、事業資金の融資を行ったことで、商工業の振興及び経営の安定化を図ることができました。

事業名	事業費	概要
中小企業融資支援事業	79,860千円	貸付限度額 無担保無保証人特別資金融資 12,500,000円 中口融資 15,000,000円 (設備資金は20,000,000円) 融資件数 37件 融資実行額 290,097,840円

### (4) 商工会支援事業

朝霞TMO構想認定推進事業者(商工会)に対し、構想事業実施に係る経費の一部を補助したことで、中心市街地の活性化を図ることができました。

事業名	事業費	概要
中小小売商業高度化事業構想推進事業	5,500千円	中小小売商業高度化事業構想推進事業費補助金 5,500,000円

### (5) 商店会支援事業

商店会に対し、運営費用や街路灯に係る費用を助成するため補助金を交付したことで、地域商業の活性化を推進することができました。

事業名	事業費	概要
商店街活性化推進事業	3,238千円	活性化推進事業補助金 交付団体数 6団体 街路灯維持管理補助金 交付団体数 8団体

### (6) 個人住宅リフォーム資金補助事業

市内施工業者により個人住宅をリフォームする市民に対し、リフォーム資金を補助したことで、地域経済対策の一環として市内経済の活性化を促進することができました。

事業名	事業費	概要
個人住宅リフォーム資金補助事業	4,981千円	補助率 対象工事費(税抜)の5%(上限50,000円) 交付件数 113件 工事費総額 188,145,840円(税込)

(7) シティ・セールスイベント事業

ストリートライブや北朝霞どんぶり王選手権を開催したことで、地域経済の活性化を図ることができました。

事業名	事業費	概要
シティ・セールスイベント事業	1,031 千円	ストリートライブ (年間64日間開催) 出演者数 227組 観客数 3,139人 北朝霞どんぶり王選手権 (平成31年2月3日開催) 出店数 23店舗 来場者数 約30,000人

(8) 起業家育成支援事業

起業を目指す人に対し事業資金の融資を行うとともに、起業家育成相談や起業支援セミナーを開催するなど、本市で起業する人を支援したことで、産業活性化を促進することができました。

事業名	事業費	概要
起業家育成支援事業	1,647 千円	起業家育成資金融資制度 融資件数 2件 融資実行額 1,140,000円 起業家育成相談 件数 57件 起業支援セミナー 実施回数 3回(参加者28人) 図書館ビジネス支援サービス事業 利用者数 201人

第08款 土木費

(1) 建築物耐震化促進事業

耐震診断や耐震改修を実施する市内の既存建築物所有者及びブロック塀等撤去を実施する所有者又は管理者に対し、補助金を交付したことで、地震による既存建築物の倒壊などの被害を防ぐ等、安全な建築物の整備を促進することができました。

事業名	事業費	概要
建築物耐震化促進事業	500 千円	耐震診断 対象 市内にある建築確認を取得した昭和56年5月31日以前に着工した建築物で、原則市内にある建築士事務所の建築士が診断したもの 対象者 建築物の所有者又は管理を行う団体(管理組合など) 補助件数 戸建て住宅 1件(うち補助金割増件数 1件) 共同住宅 0件 交付額 100,000円 耐震改修等 対象 市内にある建築確認を取得した昭和56年5月31日以前に着工した建築物で、原則市内の建設業者が改修したもの 対象者 建築物の所有者又は管理を行う団体(管理組合など) 補助件数 戸建て住宅 1件(うち補助金割増件数 1件) 共同住宅 0件 耐震シェルター等補助件数 0件 交付額 400,000円
ブロック塀等撤去費補助事業	5,956 千円	ブロック塀等撤去 対象 道路面から高さ1m以上で倒壊のおそれがあるブロック塀等の撤去 対象者 道路に面するブロック塀等の所有者または管理者 補助件数 32件 交付額 5,956,000円

(2) 住宅政策事業

住宅に困窮している低所得者、高齢者、また障害のある人等に対し、住宅を供給したことで、社会福祉の増進に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
市営住宅事業	55,412 千円	市営仲町住宅(都市再生機構コンフォール東朝霞) 借上戸数 50戸(1DK27戸、2DK23戸)

(3) 道路改良事業・歩道整備事業・道路舗装事業

地域の実情にあった道路改良、歩道設置及び舗装改修工事を実施したことで、歩行者等が安全で円滑な通行ができる区間を増加することができました。

事業名	事業費	着工年月日	完成年月日	概要
市道 2003 号線 他事 道路改良工事	12,227 千円	30.7.12	31.3.29	工事延長 44.0m 幅員 13.0m
				歩車道境界ブロック 28.0m
				アスファルト舗装工 536.0㎡
市道 15 号線 歩道築造工事	2,921 千円	30.7.6	30.11.16	工事延長 44.3m 幅員 2.3~2.6m
				地先境界ブロック据付工 44.3m
				透水性舗装工 67.7㎡
市道 1000 号線 舗装改修工事	23,866 千円	30.11.8	31.3.13	工事延長 301.8m 幅員 2.30~9.65m
				切削オーバーレイ工(厚さ 5cm) 3,210.0㎡
				区画線工 1式

(4) 水路改修事業

内間木地区の浚渫工事を実施したことで、浸水被害の軽減を図ることができました。

事業名	事業費	概要
水路改修事業	5,772 千円	上内間木地内の水路浚渫 施工延長 285.0m 浚渫 130㎡

(5) 黒目川桜並木管理事業

黒目川花まつりにあわせて、提灯や灯籠などを設置したことで、黒目川沿いに彩りを加えることができました。また、黒目川沿いの公衆トイレの改修工事を実施したことで、市民の憩いと健康づくりの場の充実を図ることができました。

事業名	事業費	概要
黒目川桜並木管理事業	5,260 千円	提灯等設置箇所 新高橋~東上線架橋の黒目川左岸、右岸 遊歩道近隣の公衆トイレ改修工事

(6) 橋梁改修事業

東武東上線を跨ぐ市内の6橋について点検を行い、損傷及び変状を早期に発見したことで、安全な交通を確保するとともに、効率的な維持管理に必要な資料を作成することができました。

事業名	事業費	着手年月日	完了年月日	概要
橋梁定期点検事業	26,190 千円	30.9.4	31.2.28	橋梁点検 6橋

(7) 都市計画総務事務事業

旧第四小学校跡地について、用途地域等の都市計画変更を行ったことで、地域経済の活性化、雇用の創出に資する工業系の土地利用の誘導を図ることができました。

事業名	事業費	概要
都市計画決定事業	9,982 千円	旧第四小学校跡地の用途地域等の都市計画変更

(8) 根岸台五丁目土地区画整理推進事業

土地区画整理組合に対し補助金を支出したことで、根岸台五丁目土地区画整理事業の推進を図ることができました。  
なお、平成31年3月29日換地処分の告示を行いました。

事業名	事業費	概要
根岸台五丁目土地区画整理推進事業	40,000 千円	地区面積 11.6ha 事業期間 平成9年1月28日～平成31年3月31日 事業者 朝霞市根岸台五丁目土地区画整理組合

(9) 宮戸二丁目土地区画整理推進事業

土地区画整理組合に対し区画道路整備に係る負担金を支出したことで、宮戸二丁目土地区画整理事業の推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
宮戸二丁目土地区画整理推進事業	50,000 千円	地区面積 1.7ha 事業期間 平成29年10月30日～令和2年3月31日 事業者 朝霞市宮戸二丁目土地区画整理組合

(10) 観音通線整備事業

観音通線は、国道254号から朝霞駅前に結節する幹線道路であり、朝霞第四中学校、朝霞第八小学校の通学路の安全確保や、東京2020オリンピック・パラリンピックの競技会場へのメインルートとしても早急な整備が求められているため、工事や用地購入などを行ったことで、事業の進捗を図ることができました。

事業名	事業費	概要
観音通線整備事業	216,006 千円	延長 278m 幅員 16m 事業期間 平成26年9月3日～令和3年3月31日

(11) 公園施設改修事業

公園施設長寿命化計画に基づき、経年劣化した青葉台公園の親水施設の舗装を改修したことで、来園者が安全に安心して同施設を利用できるようになりました。

事業名	事業費	概要
青葉台公園親水施設改修事業	26,499 千円	親水施設の舗装面の塗装改修工事 コンクリート舗装防滑塗装 306.9㎡ タイル部防滑舗装 237.5㎡

(12) 基地跡地公園・シンボルロード整備事業

東京2020オリンピック・パラリンピックが開催される2020年の春の供用開始に向けて、基本設計・実施設計に基づき、シンボルロードの整備に着手することができました。

事業名	事業費	概要
基地跡地公園・シンボルロード整備事業	89,607 千円	市役所前広場、北口広場、中央広場、南口広場 広場整備4箇所 構造物撤去 給排水設備整備、電気整備工事、植栽工事、歩道整備 等

(13) 基地跡地暫定利用事業

朝霞の森においてプレーパークを開催したことで、子どもたちが自由に遊べる環境をつくることができました。

事業名	事業費	概要
冒険遊び場づくり事業	2,750 千円	プレーパーク開催日数 63日 参加者 延べ 8,630人(1日平均137人)

(14) 緑化推進事業

保護地区及び保護樹木の所有者へ奨励金を交付したことで、樹林・樹木など、緑地の保全を図ることができました。

事業名	事業費	概要
緑化推進奨励事業	14,121 千円	保護地区数 27地区 保護樹木本数 96本

(15) 交通施策推進事業

駅ホームからの転落防止のため東武鉄道株式会社が行う朝霞駅ホームドア設置工事に対して、地元自治体として費用の一部を負担したことで、事業の進捗を図ることができました。

事業名	事業費	概要
朝霞駅ホームドア設置費負担事業	117,500千円	朝霞駅乗降客数 68,891人(1日当たり)※平成29年度実績 事業期間 平成29年6月29日～令和2年3月31日 負担割合 事業者・国・地元自治体が1/3ずつ負担し、うち地元自治体分を市と県で1/2ずつ負担する。 進捗状況 平成31年3月に朝霞駅上り3番・4番ホームのホームドア設置

(16) 市内循環バス運営事業

市内循環バスを運行したことで、路線バスが運行されていない地域に居住している人や通勤・通学者の交通手段の確保及び公共施設を利用する人の利便性向上を図ることができました。また、公共交通空白地区となっている上内間木地域において社会実験を平成30年10月末まで実施しました。

事業名	事業費	概要
市内循環バス運営事業	89,089千円	運行日数 363日 利用者数 418,328人(1日平均 1,152人) 検討委員会開催回数 2回

(17) 交通安全施設事業

道路区画線及び道路反射鏡などの設置工事や清掃並びに歩道橋の修繕や清掃を実施したことで、交通事故防止を図ることができました。また、市内の歩道橋10橋について点検を行い、損傷及び変状を把握することで、利用者の安全を確保するとともに今後の効率的な維持管理に必要な資料を作成することができました。

事業名	事業費	概要
交通安全施設事業	24,520千円	道路区画線(中央線・外側線等表示) 延長 6,894.3m 面積 258.7㎡ 道路反射鏡 10基 歩道橋点検 10橋 歩道橋長寿命化計画策定

第09款 消防費

(1) 消防団運営事業

消防団運営事業を実施したことで、消防団員の条例定数に対する充足率は96%と高いほか、消防ポンプ車や無線機等の維持管理を実施したことにより、消防団の円滑な運営を行うことができました。

事業名	事業費	概要
消防団運営事業	1,370千円	消防団員数 132人(平成30年4月1日現在) 新入団員被服、消防ホース・分団旗収納ケース購入 出動実績 火災出動 17回 警戒出動 40回 訓練出動 33回

(2) 消防団施設等整備事業

平成29年度に消防団本部を併設した消防団第5分団詰所が完成したことに伴い、不要となった旧第5分団詰所の解体工事を実施したことで、消防団の活動環境を適正に維持管理することができました。

事業名	事業費	概要
消防団詰所解体事業	7,895千円	旧第5分団詰所の解体工事を実施

## 第10款 教育費

### (1) ふれあい推進事業

中学校区における地域ぐるみの取組を行ったことで、学校・家庭・地域の交流をより深めることができました。

事業名	事業費	概要
ふれあい推進事業	1,250 千円	実施校 市内中学校区における5校(参加校は全小・中学校) 実施日 10月、11月の土曜日 参加者数 約8,232人(昨年度比約12人増) 内容 市内各小・中学校を会場に、小学校、中学校、高校、大学、町内会、自治体など、地域から集まった参加者が各中学校区ごとに特色のある取組を行い、交流を深める。

### (2) 特色ある学校づくり支援事業

児童生徒の学習指導や生徒指導等の支援及び特色ある学校づくりを支援するために、地域人材等を有効に活用したことで、きめ細かな支援を図ることができました。

事業名	事業費	概要
あさか・スクールサポーター配置事業	18,401 千円	実施期間 平成30年4月6日～平成31年3月26日 配置者数 小・中学校15校に17人配置 内容 児童生徒に対するきめ細かな教育指導の充実を図るために担任の補助として教科指導に従事
小学校低学年補助教員配置事業	29,171 千円	実施期間 平成30年4月6日～平成31年3月26日 配置者数 小学校10校に27人配置 内容 低学年児童の学校生活へのスムーズな移行を支援し、学習の基礎基本や規律ある態度を育成するために、学級担任を補助
小学校理科支援員配置事業	668 千円	実施期間 平成30年4月6日～平成31年3月26日 配置者数 小学校10校に5人配置(1人につき2校担当) 活動状況 10校の3～6年生で延べ600時間 内容 観察・実験等の実施の支援、準備・後片付け、計画立案の支援や教材開発の支援及び理科授業の進め方等の提案・助言

### (3) 教育相談事業

いじめ・不登校等、児童生徒の諸問題に対応するため、各中学校にさわやか相談員及びサポート相談員を配置したことで、学校・家庭・地域社会との連携や相談活動の充実を図ることができました。

事業名	事業費	概要
さわやか相談員配置事業	9,064 千円	配置者数 中学校5校に1人ずつ配置 勤務時間 1日6時間 年間210日 内容 いじめ・不登校への対応に関すること 児童生徒への相談・援助に関すること 教職員との連携に関すること 学校・家庭・地域社会との連携に関すること
サポート相談員配置事業	8,638 千円	配置者数 中学校5校に11人配置 勤務時間 1日4時間程度 年間200日 内容 児童生徒とのふれあいや活動を通しての相談・援助 地域の巡回、情報収集等に関すること 学校、家庭、地域社会との連携に関すること
いじめ問題対策事業	144 千円	朝霞市いじめ問題対策連絡協議会(1回実施) 小・中学校におけるいじめ問題の未然防止、早期発見、早期対応を図る 朝霞市いじめ問題専門委員会(2回実施) 小・中学校におけるいじめ防止等の対策を実効的に行うとともに、法の規定に基づき、重大事態に係る事実関係を明確にするための調査及び報告を行う



(4) 日本語指導充実事業

帰国・外国人の児童生徒が日本語を十分に理解し、支障なく日常生活を送ることができるよう、各学校からの要請に応じて、日本語の指導が必要な外国人児童・生徒に対して支援員を配置したことで、日本語の指導支援を図ることができました。

事業名	事業費	概要
日本語指導充実事業	3,732 千円	活動期間 学校長の計画のもとに、教育委員会が決定 活動時間 18人の支援員による1日2時間、年間延べ2,926時間の支援 内 容 児童生徒への日本語指導、学習指導等の通訳 児童生徒の学級担任及び保護者に対する助言、援助

(5) 国際理解教育事業

国際化進展に伴う本市の英語及び国際理解教育充実のために、英語指導助手を市内の小・中学校に派遣し、英語活動を通して英語に親しませることで、児童の国際感覚及び生徒の実践的なコミュニケーション能力の育成を図ることができました。

事業名	事業費	概要
英語指導助手派遣事業	44,620 千円	派遣者数 小学校10校を6人の小学校専任外国人講師が訪問 中学校5校を5人の中学校英語指導助手が訪問 内 容 小学校外国語活動及び国際理解教育活動における指導支援 中学校英語の授業での担当教員とのチーム・ティーチング

(6) 特別支援教育事業

各小・中学校において、支援員を配置したことで、通常学級における障害のある児童生徒の学校生活の支援を図ることができました。

事業名	事業費	概要
通常学級における障害のある児童・生徒支援員活用事業	12,426 千円	実施校 小学校10校、中学校3校 実施回数 3,393回(小学校3,092回、中学校301回) 内 容 通常学級における障害のある児童生徒の介助及び支援

(7) 教職員配置事業

教職員出退勤システムを導入し、教職員の出退勤時刻を把握・管理分析することで、一人一人が在校時間を振り返り、働き方改革を推進しました。

事業名	事業費	概要
出退勤システム導入事業	2,284 千円	実施校 全15校に導入(小学校10校、中学校5校) 平成30年7月 各校へ設置及びテスト運用開始 平成30年9月 運用開始

(8) 入学準備金・奨学金貸付事業

入学準備金貸付事業では、小学校から大学までの資金調達が困難な世帯に対し貸付けを行い、奨学金貸与事業では、高校・大学に在籍し、経済的な理由で就学が困難な世帯に対し、教育の機会均等の充実を図ることができました。

事業名	事業費	概要
入学準備金貸付及び奨学金貸与事業	17,408 千円	入学準備金 大学等 11件 7,100千円 私立高校 6件 2,510千円 公立高校 4件 800千円 小中学校 14件 1,350千円 奨学金 大学等 23件 5,520千円 高校 1件 120千円

(9) 小・中学校施設改修事業

老朽化した学校施設の改修や体育館へのエアコン整備を行ったことで、児童生徒が安全・安心で快適な教育環境において学校生活を送ることができ、また、災害時において地域の防災拠点となる学校体育館の防災機能の向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
小学校施設改修事業	75,414 千円	実施件数 86件 ・校舎改修工事 56件 第三小学校普通教室児童用ロッカー改修工事、 第八小学校及び第九小学校特別支援学級整備工事 他 ・体育施設整備工事 7件 第八小学校体育館屋根塗装改修工事 他 ・屋外環境整備工事 23件 第六小学校ブロック塀改修工事、 第十小学校複合遊具スライダー改修工事 他
中学校施設改修事業	62,523 千円	実施件数 54件 ・校舎改修工事 24件 第三中学校普通教室生徒用ロッカー改修工事 他 ・体育施設整備工事 18件 第四中学校体育館床改修工事 他 ・屋外環境整備工事 12件 第五中学校キュービクル改修工事 他
小学校屋内運動場 空気調和設備整備事業	131,635 千円	体育館エアコン及び非常用発電設備整備工事の実施設計 実施校 第四小学校、第五小学校、第八小学校 体育館エアコン及び非常用発電設備整備工事 実施校 第一小学校、第二小学校、第七小学校

(10) 小・中学校教育振興事業

小学5年生及び中学2年生(第五中学校は今年度なし)を対象とした林間学校における、バス借上料の全額を市が負担したことで、保護者の負担軽減を図ることができました。

事業名	事業費	概要
校外学習費用補助事業	16,533 千円	小学校10校 バス34台 行き先 長野県佐久市方面(第二小学校は群馬県前橋市方面、 第十小学校は福島県猪苗代町方面) 中学校 4校 バス27台 行き先 長野県菅平スキー場(第三中学校は長野県木島平スキー場、 第四中学校は新潟県塩沢スキー場)

(11) 小・中学校教材教具整備事業

小・中学校副読本などを無料配布したことで、効率的で充実した授業を実施することができました。

事業名	事業費	概要
小・中学校副読本等 無料配布事業	7,852 千円	小学3年生 社会科 副読本「あさか」、白地図、色地図 小学4年生 社会科 副読本「朝霞」、白地図、色地図 中学校(全生徒) 道徳副読本 中学1年生 体育補助教材

(12) 小学校特別支援学級事業

特別に支援を必要とする児童のために、特別支援学級を開設し、学校生活の支援と充実した授業を実施することができました。

事業名	事業費	概要
小・中学校 特別支援学級事業	26,811 千円	小学校8校、中学校3校 特別支援学級における学習に必要な教材の購入 特別支援学級運営及び担任を補助するために、一般職非常勤職員を配置

(13) 小・中学校教育扶助事業

経済的理由によって就学困難と認められる学齢児童又は学齢生徒の保護者に対し、就学に必要な費用を支給することで、教育機会の均等に寄与できました。

事業名	事業費	概要
小・中学校教育扶助事業	96,181 千円	小学校援助者数 797人 援助額計 46,678千円 (うち入学前支給者 56人 援助額計 2,274千円) 中学校援助者数 431人 援助額計 46,503千円 (うち入学前支給者 117人 援助額計 5,546千円)

(14) 学校給食運営事業

自校給食室において、学校給食調理業務の一部について民間委託を実施したことで、効率的な給食運営を図るとともに、今までと変わらない安心で安全な学校給食の提供をすることができました。

事業名	事業費	概要
第四小学校給食調理等業務委託事業	25,556 千円	給食調理業務の一部業務(給食調理、洗浄等)を民間事業者へ委託 委託給食実施日数 185日
第五小学校給食調理等業務委託事業	30,276 千円	給食調理業務の一部業務(給食調理、洗浄等)を民間事業者へ委託 委託給食実施日数 185日

(15) 給食食材放射性物質測定事業

給食実施日等に1食分の食材の放射性物質測定及び根菜類等2品目程度の個別測定を行ったことで、児童生徒に、より一層安全安心な学校給食を提供することができました。

事業名	事業費	概要
給食食材放射性物質測定事業	2,243 千円	実施箇所 学校給食センター、第四、第五小学校自校給食室 放射性物質の検出なし

(16) 浜崎学校給食センター施設改修事業

平成29年度から平成30年度の継続事業で、老朽化が進んでいた浜崎学校給食センターの施設改修工事を実施しました。平成30年度は施設改修工事が完了し、機器の更新や処理能力の強化を図りました。

事業名	事業費	概要
浜崎学校給食センター施設改修事業	237,629 千円	浜崎学校給食センターの各種機器類の更新、及び処理能力の強化を図るための施設改修工事が完了(平成30年6月29日～10月25日)

(17) 第八小学校自校給食施設等整備事業

平成30年度から令和2年度の継続事業で、自校式給食を推進するため、第八小学校に新たな自校給食施設及び普通教室を設置します。平成30年度は基本設計及び実施設計を行いました。

事業名	事業費	概要
朝霞第八小学校自校給食施設等整備事業	35,205 千円	朝霞第八小学校自校給食施設等整備工事の基本設計及び実施設計を完了

(18) 生涯学習啓発推進事業

生涯学習を推進するため、情報誌の発行、生涯学習体験教室、市民企画講座の支援、子ども大学あさかななどを実施したことで、市民に対し広く生涯学習の機会を提供することができました。

事業名	事業費	概要
生涯学習ガイドブック「コンパス」の発行事業	574 千円	内 容 団体・サークル情報、講座・教室・催し物情報、学習支援制度、あさか学習おとどけ講座、生涯学習ボランティアバンク、施設ガイド 3,000部発行 概要版音声訳 CD11枚 作成
生涯学習ボランティアバンク活用推進事業	118 千円	実施期間 平成30年8月～平成31年1月 内 容 親子いけばな、着付け教室、パソコン入門、囲碁体験入門、キッズバランスボール、コーラス体験、アロマセラピー入門、科学ワークショップ、書初め 他 参加者数 571人
市民企画講座補助事業	294 千円	団 体 数 10団体 開催回数 54回 開催時間 103時間30分
子ども大学あさか実行委員会補助事業	700 千円	実施期間 平成30年5月19日～11月24日 定 員 70人 内 容 入学式、はてな学、生き方学、ふるさと学、学園祭、修了式 等 全8回 参加者数 延べ 1,149人

(19) 芸術文化振興事業

芸術文化展や文化祭、夏休み親子陶芸教室を開催したことで、芸術・文化に触れ合う機会を提供し、芸術・文化の推進を図ることができました。また、東京2020オリンピック・パラリンピック参画プログラムへの登録や、東京五輪音頭2020を踊り伝えることなどを行い、大会の開催に向けて機運醸成を図ることができました。

事業名	事業費	概要
芸術文化振興事業	1,963 千円	朝霞市文化祭 実 施 日 平成30年11月3日～12月9日 参加者数 延べ12,894人

(20) 成人式事業

オーケストラ演奏を背景に進行する式典を実施するとともに、思い出となる記念誌を発行したことで、新成人を祝い、励ますことができました。

事業名	事業費	概要
成人式事業	1,460 千円	実 施 日 平成31年1月14日 対象者数 1,520人 出席者数 949人 出席率 62.4%

(21) 家庭教育推進事業

自主的な学習活動に対する補助金の交付、学習支援及び講演会を実施したことで、家庭教育の推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
家庭教育推進事業	1,676 千円	家庭教育学級補助事業 対象 市内保育園、幼稚園、小・中学校PTA等主催の 家庭教育学級 学級数 15学級 開催回数 67回 開催時間数 124時間 家庭教育学級事業補助事業 対象 社会教育関係団体主催又は市民によって構成される 家庭教育学級 学級数 6学級 開催回数 15回 開催時間数 29時間 家庭教育学級合同講演会 内容 「子どもの可能性を伸ばす10の黄金法則」 開催日 平成30年10月18日 講師 杉山 芙沙子 氏((一社)次世代SMILE協会 代表理事) 参加者数 490人

(22) 放課後子ども教室事業

子どもの居場所を確保したことで、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりに寄与することができました。

事業名	事業費	概要
放課後子ども教室事業	2,210 千円	平成30年9月～平成31年3月(全12回) 対象者 市内在住の小学生 実施校 三小、四小、五小、七小、八小、十小 参加者数 延べ 1,512人

(23) 人権教育振興事業

公民館人権教育講座を開催したことで、人権に対する理解を深め、東京2020オリンピック・パラリンピックの機運醸成を図ることができました。

事業名	事業費	概要
公民館人権教育講座事業	95 千円	開催回数 6回(各館1回(うちオリンピック関連講座2回)) 中央公民館人権教育講座 乗って見て体験!車イスバスケット ～ バスケット用車いすに触れてみよう ～ 講師 石原 正治 氏 (シドニーパラリンピック車いすバスケットボール日本代表) 参加者数 36人

(24) 埋蔵文化財調査保存事業

埋蔵文化財の資料整理を行い、調査報告書を刊行したことで、調査成果の公開・活用ができました。

事業名	事業費	概要
報告書作成業務	3,930 千円	朝霞市埋蔵文化財発掘調査報告書 「長塚遺跡第3地点発掘調査報告書」 「泉水山・富士谷遺跡第84地点発掘調査報告書」

(25) 旧高橋家住宅管理運営事業

重要文化財「旧高橋家住宅」の管理運営を行うとともに、広く市民に公開し、体験学習などの活用事業を行ったことで、保存及び活用を図ることができました。

事業名	事業費	概要
旧高橋家住宅管理運営事業	7,902 千円	開園日数 304日 入園者数 延べ 13,724人(個人9,662人、団体4,062人) 実施事業 体験学習 (七夕、じゃがいも掘り、まんじゅう作り、さつまいも掘り 手打ちうどん作り、お正月あそび、まゆだまづくり) どきどきツアー、ガイドツアー、年中行事、収穫祭 郷土芸能鑑賞教室(根岸野謡)、畑の活用(綿育て隊)

(26) 博物館運営事業

第33回企画展を開催したことで、地域文化の向上や生涯学習の啓発に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
第33回企画展「朝霞町へ行楽にーゴルフ場があったころー」	3,490 千円	実施期間 平成30年10月13日～11月25日 展 示 戦前期、東京市民の行楽先だった朝霞町の姿を、当時の地図やガイドブックなど、市内外の様々な資料から紹介した。 関連事業 講演会 「江戸時代の行楽と名所図会」 講演会 「郊外へ、武蔵野へ」 体験講座「錦秋の東園寺を訪ねて」 ギャラリートーク(期間中3回実施) 来館者数 5,615人

(27) 博物館施設改修事業

非構造部材耐震診断結果に伴い、博物館展示室の吊天井を新基準に適合した天井にするための改修工事を進めることができました。

事業名	事業費	概要
博物館非構造部材安全対策事業	3,888 千円	展示室天井改修工事設計委託 平成30年9月4日～平成31年1月18日 展示室天井改修工事 平成31年3月5日～令和元年7月31日

## (28) 公民館運営事業

全館で45事業を実施したことで、生涯を通じた学習機会の場を提供できました。

事業名	事業費	概要
悠 ゆ う 大 学	128 千円	【中央公民館】 実施期間 平成30年11月8日～12月6日(全5回) 内 容 大河ドラマにみる幕末・明治 参加者数 延べ 238人
さわやか健康教室	92 千円	【中央公民館】 実施日 平成30年10月4日～10月25日(全4回) 内 容 ユニカール、ノルディック・ウォーク 他 参加者数 延べ 125人
サイエンスキッズ	39 千円	【中央公民館】 実施日 平成30年7月28日(1日2回実施) 内 容 小学生を対象とした理科教室 参加者数 延べ 93人
こども天体教室	48 千円	【中央公民館】 実施日 平成30年7月24日・25日(2日間) 内 容 星座早見表の作成、プラネタリウム鑑賞、天体観測 参加者数 延べ 54組114人
子どもふれあい広場	50 千円	【東朝霞公民館】 実施期間 平成30年6月26日～平成30年12月22日(6日間) 内 容 親子でリトミック 絵本の楽しみ方講座 平和を守るために戦争の体験談をきいてみよう まが玉をつくろう 書き初めに挑戦! 人形劇 まほうのかがみ 参加者数 延べ 145人
レッツ・チャレンジ	30 千円	【西朝霞公民館】 実施期間 平成30年4月14日～平成31年2月2日(4日間) 内 容 遊びに来てね 絵本と紙芝居 楽しい理科体験・スケルトンリーフを作ろう もしものときの自宅サバイバル! メシと知恵 ダブルチョコチップマフィンを作ろう 参加者数 延べ 84人
生活教養講座	48 千円	【南朝霞公民館】 実施期間 平成30年7月5日～平成31年3月15日(3日間) 内 容 手ぬいで簡単! タオル帽子 多肉植物で作るおしゃれな寄せ植え 学ぶたのしみ/学びえないもの(孔子と老子) 参加者数 延べ 83人
わんぱく キッズランド	5 千円	【北朝霞公民館】 実施期間 平成30年7月31日～平成30年12月8日(2日間) 内 容 くるりん貯金箱 ガラススタイルでコースターを作ろう! 参加者数 延べ 27人
コミュニケーション 講座	30 千円	【内間木公民館】 実施期間 平成30年8月29日～平成31年2月28日(3日間) 内 容 フラワーセラピー教室～夏の思い出～ スポーツキッズの成長期の食育を考えてみませんか! お雛さまの飾り巻きずしを作りましょう! 参加者数 延べ 50人

(29) 図書館・北朝霞分館運営事業

図書館資料の充実を目的として、図書、雑誌及び視聴覚資料の購入並びに相互貸借をしたことで、利用者に適切な資料を提供することができました。

事業名	事業費	概要
図書館資料の充実 (図書館)	19,882 千円	平成30年度購入実績 図書 9,894冊 ※公民館図書室を含む 雑誌 3,619冊 視聴覚資料 164点(CD112点、DVD52点) 平成30年度末蔵書数 図書(425,896冊) ※雑誌を除く図書は公民館図書室を含む 一般書 266,753冊 紙芝居 3,579冊 児童書 133,872冊 雑誌 13,020冊 視聴覚資料(8,672点) CD 6,598点 ビデオ 528点 LD 435点 16ミリ 79点 DVD 712点 音声録音図書 89点 カセット 231点 平成30年度利用実績 ※公民館図書室を含む 貸出人数 192,322人 貸出点数 623,893点
図書館資料の充実 (北朝霞分館)	9,376 千円	平成30年度購入実績 図書 5,395冊 雑誌 1,597冊 視聴覚資料 93点(CD93点) 平成30年度末蔵書数 図書(118,110冊) 一般書 87,641冊 紙芝居 899冊 児童書 27,218冊 雑誌 2,352冊 視聴覚資料(3,375点) CD 3,254点 音声録音図書 67点 カセット 54点 平成30年度利用実績 貸出者数 68,909人 貸出点数 246,532点

(30) 総合体育館管理運営事業

総合体育館の管理運営を行ったことで、市民の生涯スポーツの推進と体力の向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
総合体育館 管理運営事業	48,522 千円	開館日数 295日 利用者数 225,172人(1日平均数 763人) 内訳 団体 165,753人 個人 59,419人

(31) 総合体育館施設改修事業

平成29年度から令和2年度の継続事業で、安心・安全な施設管理を目指し、総合体育館大規模改修工事を実施しています。平成30年度はメイン及びサブアリーナへのエアコンの設置が完了したことで、令和2年7月末工事完成を目指して事業を進めることができました。

事業名	事業費	概要
総合体育館 施設改修事業	117,840 千円	総合体育館の外壁改修や非構造部材の補強工事などを実施するほか、利用者の利便性向上のため、照明のLED化やエレベーターの設置を行います。 平成30年度 メイン及びサブアリーナへのエアコンの設置工事



(32) 公園体育施設管理運営事業

公園体育施設の管理運営を行ったことで、市民の生涯スポーツの推進と体力の向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要			
公園体育施設 管理運営事業	76,012 千円	対象施設	中央公園陸上競技場	他10施設	
		利用状況	中央公園陸上競技場	1,124件	145,630人
			中央公園野球場	682件	60,072人

第12款 諸支出金

(1) 土地開発基金繰出事業

土地開発基金に対し、本年度は一般会計から40千円を繰り出し、平成30年度末の現在高は、3,050,679千円となりました。また、538.70㎡・171,860千円の土地を買い入れたほか、1074.79㎡・251,033千円の土地について、一般会計で買い戻しました。

(単位：千円)

区分	29年度末現在高	30年度中増	30年度中減	増減	30年度末現在高
土地	2,587,086	171,860	251,033	△ 79,173	2,507,913
現金	463,553	251,073	171,860	79,213	542,766
合計	3,050,639	422,933	422,893	40	3,050,679

